

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会 会議日程

日 時 令和5年12月22日（金）
午後2時00分から
場 所 南知多町保健センター
3階 大会議室

1. あいさつ

2. 議 題

- (1) 令和5年度補助系統別事業評価票（豊浜線）について **【資料1】**
- (2) 地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価等について **【資料2】**
- (3) 地域公共交通計画の評価等結果について **【資料3】**

3. 報告事項

- (1) 海っ子バス利用実態調査の結果概要について **【資料4】**
- (2) 日間賀島ぐるりーバスについて **【資料5】**
- (3) 町民感謝デーの利用状況について **【資料6】**
- (4) 海っ子バス路線再編後の実績について **【資料7】**

4. その他

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会委員名簿(案)

令和5年12月22日

(敬称略・順不同)

No.	区 分	役 職 名	委 員 名
1	(1) 住民又は利用者代表	社会福祉協議会会長(監事)	大森 宏隆
2		内海地区区長会長	日比 登史男
3		豊浜地区区長会長	松本 好平
4		師崎地区区長会長	齋藤 恵吾
5		篠島地区区長代表(副会長)	福林 徹
6		日間賀島地区区長代表	鈴木 象治
7		南知多町まちづくり協議会会長	二宮 達好
8		南知多町観光協会会長	鈴木 甚八
9	(2) 学識経験を有する者	学識経験者	樋口 恵一
10	(3) 町 議 会	南知多町議会議長(離島代表)	鈴木 浩二
11		南知多町議会副議長	片山 陽市
12		南知多町議会総務建設常任委員会委員長兼 地域公共交通対策特別委員会委員長	榎戸 陵友
13		南知多町議会総務建設常任委員会副委員長	山本 優作
14	(4) 自動車輸送事業者	知多乗合(株)営業運取締役	橋本 大輔
15		レスクル(株)代表取締役	鶴田 誠
16	(5) 定期航路事業者	名鉄海上観光船(株)取締役総務部長兼運航営業部長	吉見 文宏
17	(6) 鉄道事業者	名古屋鉄道(株)地域連携部 交通サービス担当課長	花村 元気
18	(7) 愛知県バス協会 愛知県タクシー協会	公益社団法人愛知県バス協会専務理事	小林 裕之
19		愛知県タクシー協会知多支部長 (名鉄知多タクシー(株))	藤田 和弘
20	(8) 運転手代表	知多乗合労働組合書記長	桑山 忍
21		名鉄知多タクシー労働組合執行委員長	大原 友則
22	(9) 全日本海員組合	全日本海員組合名古屋支部長	山原 始
23	(10) 国土交通省	国土交通省中部運輸局海事振興部旅客課長	服部 直人
24		(11) 国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	宮川 高彰
25	(12) 半田警察署	半田警察署交通課長	伊藤 真司
26	(13) 愛 知 県	愛知県都市交通局交通対策課担当課長	石屋 義道
27		愛知県総務局総務部市町村課地域振興室長	小山 厚子
28		愛知県知多建設事務所維持管理課長	水田 昌孝
29	(16) 南知多町	南知多町長(会長)	石黒 和彦
30		(17) 総務部長(会計)	大岩 幹治
31		(18) 建設経済部長	滝本 恭史
32	(19) 町長が認める者	日間賀島観光協会会長	鈴木 安博
33	オブザーバー	美浜町企画課長	戸田 典博
34		内海高等学校校長	鈴木 政之
—	事務局	成長戦略室長	山本 剛資
—		成長戦略室 主任主査	内田 健二
—		成長戦略室	三枝 拓矢

令和5年度補助系統別事業評価票(海っ子バス(豊浜線)線)

62

1. 補助系統の概要(△)

系統名	運営主体	運行事業者	区間	キロ程	運行回数	関係市町村	
海っ子バス(豊浜線)	南知多町	レスクル株	師崎港～河和駅	20.0 km	16.0 回	南知多町 美浜町 0 0	
細系統	豊浜線A	〃	〃	師崎港～豊浜～花ひろば・総合体育館前～中河和～河和駅	17.6 km	4.0 回	〃
	豊浜線B	〃	〃	師崎港～豊浜～花ひろば・総合体育館前～知多厚生病院前～河和駅	20.0 km	9.5 回	〃
	豊浜線B	〃	〃	師崎港～豊浜～中河和～河和駅	16.4 km	2.5 回	〃

※「細系統」には、補助上同一系統とみなされている系統について、系統ごとの情報を記載(系統名、区間は他の系統と違いが分かるよう記載)

接続の状況(△□)	模式図(△□)
<p><接続する系統></p> <p>名古屋鉄道河和線 名鉄海上観光船</p> <p><接続される系統></p> <p>海っ子バス西海岸線 知多バス師崎線</p>	

2. R5年度の運行状況

事業実施の適切性		《参考数値》 主要指標の推移(△)							
計画どおり運行されたか(△)	評価	計画どおりか。そうでない場合は理由	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
A	A	事業計画どおり運行回数が確保されている	年間利用者数[人]	81,461	70,733	77,709	80,565	101,511	
			平均乗車密度(実績)	2.0	1.5	1.6	1.5	2.3	
			輸送量	(計画)	30.4	31.8	31.8	25.4	27.0
				(実績)	31.8	24.0	25.6	24.0	31.7
			収支率(実績)	34.5%	22.3%	22.3%	29.9%	28.50	

目標・効果達成状況		
評価	目標の達成状況(△)	運営主体の所見、理由分析、認識(△)
A	目標	86,600
	実績	101,511
	達成率	117.2%
	要因	コロナによる行動制限の緩和による外出機会の増加。
市町村の所見、理由分析、認識(□)		
運行事業者の所見等(△)		市町村名: 南知多町
目標値を大きく上回る実績を出すことができた。住民利用と観光客利用が混在する路線であるが、人口減少による日常的な利用は減少傾向にあると考えられる。今後の利用者増には観光客への利用促進施策が必要である。		市町村名: 美浜町
		市町村名: 0
		市町村名: 0

複数市町村を跨ぐ系統としての役割					
指標(市町村を跨いでの利用)	利用状況及び所見(△)	住民の利用状況(□)			
市町村を跨ぐ利用者数(△)	5,620 人/月	市町村名: 南知多町	市町村名: 美浜町	市町村名: 0	市町村名: 0
全利用者に占める率(△)	69.0 %	町境を越えての病院や河和駅への利用者が多く、広域的な路線の役割を果たしている。	町境を越えての病院や河和駅への利用者が多く、広域的な路線の役割を果たしている。	本町内に所在する名鉄河和駅を利用する際の公共交通手段の一つとして活用されている。	
特記事項	特になし				

《参考数値・情報》 その他、運行改善や利用促進に参考となる数値・情報	
運営主体《断面輸送量、競合系統合算断面輸送量、主な停留所乗降者数等》(△)	沿線市町村《沿線の状況等、すべての沿線市町村一括記載》(□)
主な停留所乗降者数(一日あたり) ・師崎港:90人 ・豊浜:22人 ・河和駅:232人	美浜町:名鉄 河和駅一日平均乗降客数3,461人 美浜町:美浜町コミュニティバス 河和駅バス停一日平均乗降客数33人

3. R5年度の取組状況

直近の事業評価結果(△)	運営主体の取組(△)	市町村の取組(□)			
A	ホームページ、広報誌を活用したPR、町民感謝デー等を実施した。地域団体と連携し高齢者への乗り方教室を実施。	市町村名：南知多町	市町村名：美浜町	市町村名：0	市町村名：0
改善点とした事項(△)	ホームページ、広報誌を活用したPR、高齢者への乗り方教室、タウンミーティングの開催、地元と連携した利用促進活動。	ホームページ、広報誌を活用したPR、町民感謝デー等を実施した。地域団体と連携し高齢者への乗り方教室を実施。	特に実施していないが、問い合わせに対し運行主体を紹介した。		
関係者の連携等(△□)	R5.10からの路線再編のための検討を、関係機関、住民と行った。小中学生の利用促進事業を実験的に実施した。	R5.10からの路線再編のための検討を、関係機関、住民と行った。小中学生の利用促進事業を実験的に実施した。	目的地に合わせ当該路線の利用が可能である旨等の周知に努めた。		
毎月、運営主体と運行事業者で情報交換のための定例会を開催している。					

4. 今後の課題

課題と認識している事項					
運営主体(△)	沿線市町村(□)				
R5.10から路線再編、運賃見直しを実施し、海っ子バス過去最大の変更となった。今後は利用者の利便性と行政の費用負担のバランスをとりながら、住民や観光客にとって使いやすいバスを目指す必要がある。	市町村名：南知多町	市町村名：美浜町	市町村名：0	市町村名：0	
	R5.10から路線再編、運賃見直しを実施し、海っ子バス過去最大の変更となった。今後は利用者の利便性と行政の費用負担のバランスをとりながら、住民や観光客にとって使いやすいバスを目指す必要がある。	地域住民や河和駅利用の観光客等の継続的な利用を促すため、より広域の利用促進の取り組みが必要である。			
運行事業者(△)					
大きな見直しを実施したため、利用者の声を集め、利用者増を目指して随時改善を図っていく。					

5. 今後の取組

課題に対応した取組、その他の利便性の向上、利用促進の取組					
取組時期	運営主体の取組(△)	市町村の取組(□)			
R6年度、R7年度に行う取組	関係機関や住民から、路線再編後の意見や要望を聞き、可能な範囲で随時見直しを実施し、利用者増を目指す。また、路線再編により新たに出た課題への対応も検討する。	市町村名：南知多町	市町村名：美浜町	市町村名：0	市町村名：0
		関係機関や住民から、路線再編後の意見や要望を聞き、可能な範囲で随時見直しを実施し、利用者増を目指す。また、路線再編により新たに出た課題への対応も検討する。	運行主体との連携を図り、可能な限りPRに協力し、利用者増に繋げていきたいと考えている。		

注. 評価にB、Cがある系統(市町村にあっては、目標の達成状況に関しての評価がB、C)、又は平均乗車密度が3.0を下回る系統については、具体的な取組内容と収支率の目標値を記載すること。

6. 地域公共交通計画(地域公共交通網形成計画)に記載した補助系統の目標と評価

沿線市町村(□)				
目標	市町村名：南知多町	市町村名：美浜町	市町村名：0	市町村名：0
	バス利用者数 年間97,725人			
自己評価	前年と比較して利用者も順調に回復している。路線再編後に利用者減とならないよう、ニーズを聞き、随時改善を図っていく必要がある。			

7. 補助系統に接続するフィーダー系統の利用・接続状況

沿線市町村(□)				
市町村名：南知多町	市町村名：美浜町	市町村名：0	市町村名：0	
河和駅で西海岸線と接続しており年間155,773人の利用者がある。鉄道への乗換も考慮して随時ダイヤを見直している。				

通信欄 (この欄は関係者間で付記したいことや特記事項がある場合に利用する。県バス対策協議会事務局からの依頼事項についても記載する。)

中部様式

資料 2

令和 5 年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
概要（全体）

南知多町地域公共交通活性化・再生協議会 （南知多町）

平成 2 0 年 1 2 月 1 9 日設置

令和 3 年 3 月 3 1 日 南知多町地域公共交通計画策定

令和 5 年 6 月 3 1 日 令和 5 年度改訂版策定

（計画期間：令和 3 年 4 月～令和 7 年 9 月）

令和 6 年 1 月 ● ● 日 令和 5 年度評価結果送付

■ 地域の特性と背景

人口16,617人、高齢化率39.0%（R2 国勢調査）で今後も人口減少が進行。

■ 公共交通ネットワーク

- ・ 鉄道による河和駅と内海駅、島の玄関口である師崎港を交通結節点とし、その間を幹線系のバス2路線（海っ子バス豊浜線、知多バス師崎線）とフィーダー系のバス1路線（海っ子バス西海岸線）を運行していたが、知多バス撤退により令和5年10月より海っ子バス南知多・美浜環状線に再編。運賃は海っ子バス、知多バス師崎線共通のゾーン運賃から均一運賃に変更。

■ 南知多町地域公共交通計画（令和5年度一部改訂）：計画期間 令和3年4月～令和7年9月

『公共交通の将来像』
町民の日常生活を支え、来訪者に選ばれるシームレスで便利な公共交通を実現する

● 方針①シームレスな公共交通ネットワークの形成

- 目標 1 - 1 交通結節点の利便性向上
- 目標 1 - 2 新たな技術の活用等によりきめ細かなネットワークを構築

● 方針 2 利用しやすい選ばれる公共交通サービスの充実

- 目標 2 - 1 利用しやすい仕組みの構築
- 目標 2 - 2 まちづくりとの連携強化

● 方針 3 持続可能な公共交通の確保

- 目標 3 - 1 持続可能な仕組みの構築
- 目標 3 - 2 地域で支える仕組みの継続

■ 現行の公共交通ネットワーク（令和5年10月再編）



2.【Do】目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

3

取組	概要	実施結果	考察
★知多バス師崎線の運行（幹線補助路線）	令和5年10月から海っ子バス南知多・美浜環状線（幹線系統補助路線）に再編。合わせて、運賃改定、利用促進策（学生、小中学生運賃補助事業）を実施。	令和5年度利用者数51,940人は、前年69,719人より約25%減少	減便による影響により利用者数が減少。
★海っ子バス豊浜線の運行（幹線補助路線）		令和5年度利用者数101,511人は、前年80,565人より約21%増加	観光利用増により増加。
★海っ子バス西海岸線の運行（フィーダー補助路線）		令和5年度利用者数145,289人は、前年113,074人より約8%増加	学期定期の販売による内海高校利用者の増加、観光利用増により増加。
タウンミーティングの実施	令和4年7月に3回、10月に4回、令和5年7月に3回実施	参加者数は、令和4年7月31名、10月60名、令和5年7月37名	意見を踏まえ、海っ子バスのダイヤに高校生の通学に便利な特別便を追加。
町民感謝デーの実施（路線再編記念事業）	再編後最初の連休（R5.10.7～9）に海っ子バス無料券を配布	3日間で252人（1日平均84人）の利用。前年度（1日）76人から増加。	再編のPRにはなったが、新規利用の確認は不明。
小・中学生の海っ子バス運賃補助、学生（高校生、大学生、専門学校生等）の通学定期券補助の協議等を実施	令和5年10月から町内在住の小・中学生の運賃を全額補助。町内在住の学生の通学定期券代を全額補助	申込者数 ・小・中学生536人 ・学生188人 （令和5年12月31日現在）	今後、通学定期利用者数の変化等を把握し、実施効果を定量的に把握。
バスローケーションシステム導入	令和5年10月から導入	バスの現在地をQRコードから確認でき、利便性向上。	今後、利用者アンケート調査等で導入効果を把握。
日間賀島における自家用有償旅客運送の実施	夏休み期間に観光客及び住民を対象に運行	令和5年度（7月～8月の34日間）の利用者8,601人（1日平均253人）	利用者は増加傾向（R3年度5,853人、R4年度7,671人）。観光活性化に貢献。

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

4

【基本方針①】

◎：目標達成、○：目標未達成だが昨年より改善、×：未達成

目標 1 - 1 交通結節点の乗降者数 【通学、観光客増により全体的に利用増】

	駅・バス停	計画時 (R2)人/日	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
乗車人員 鉄道	内海駅	644.5人	維持	450.5人	469.0人	486.0人	○	昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。
	河和駅	2,038.2人	維持	1537.1人	1615.8人	1729.6人	○	昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。
バス乗降者数	内海駅	48.6人	30%増 (63人)	55.5人	67.8人	60.7人	×	河和駅利用にシフトしたものと想定。
	河和駅	248.1人	30%増 (323人)	343.3人	349.6人	426.8人	◎	内海高校の通学利用、観光利用増により目標達成。
	豊浜	36.8人	30%増 (48人)	40.5人	46.2人	47.6人	○	西海岸線、豊浜線の利用増により、昨年度より増加
	師崎港	129.9人	維持	204.0人	205.7人	225.2人	◎	観光利用増により目標達成。
師崎港の高速船利用者数		2,163.7人	維持	1736.7人	1808.2人	2,034.9人	○	観光利用増により増加したが、コロナ前には戻らず。

目標 1 - 2 年間利用者数 【海っ子バスは目標達成、知多バスは減便で減少。名鉄海上は観光増】

交通機関名	計画時 (R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
海っ子バス 豊浜線	70,733人	30%増 (91,953人)	77,709人	80,565人	101,511人	◎	学期定期等の通学利用増加施策、観光利用が戻ってきたことから目標達成。
海っ子バス 西海岸線	101,445人	30%増 (131,879人)	122,013人	132,578人	145,289人	◎	
知多バス 師崎線	90,520人	維持	82,075人	69,719人	52,475人	×	減便により減少。
名鉄 海上観光船	1,017,003人	維持	792,708人	803,577人	917,230人	○	観光利用増により昨年度より増加したが、コロナ前には戻らず。

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

5

目標 2 - 1 公共交通利用者の満足度 【大きな変化なし】

交通機関名	計画時 (R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
海っ子バス 豊浜線	47.8%	50%	64.0%	51.0%	54.0%	◎	目標達成。昨年度より若干増。ダイヤ等に変化がないためほぼ横ばい。
海っ子バス 西海岸線	55.6%	60%	53.3%	52.2%	52.9%	○	昨年度と変わらず。ダイヤ等に変化がないため評価変わらず。

目標 2 - 2 海っ子バス土休日の1日平均利用者数 【観光利用が増加し目標達成】

交通機関名	計画時 (R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
海っ子バス 豊浜線	164.8人	30%増 (214人)	195.6人	193.7人	278.5人	◎	観光利用が戻り、目標達成。
海っ子バス 西海岸線	196.5人	30%増 (255人)	248.4人	266.2人	292.3人	◎	観光利用が戻り、目標達成。

目標 3 - 1 海っ子バス収支率 【利用増により改善】

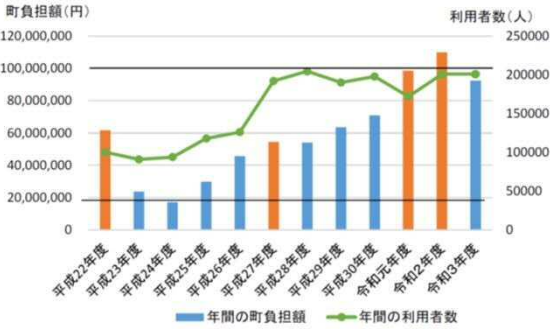
	計画時 (R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
収支率	22.5%	30%	22.5%	23.6%	28.5%	○	利用者増により収支率は向上。

目標 3 - 2 町の公共交通費用負担額 【やや増加。再編で削減を見込む】

	計画時 (R元)	目標	1年目 R2年度	2年目 R3年度	3年目 R4年度	評価	考察
費用負担額	102,361千円	維持	109,946千円	92,435千円	100,033千円	◎	再編で削減期待。

目標 3 - 3 タウンミーティングの開催回数、地域と連携した利用促進活動の開催回数

	計画時 (R2)	目標	1年目 R3年度	2年目 R4年度	3年目 R5年度	評価	考察
タウンミーティング	年間2回	年間2回	コロナのため未実施	2回	2回	◎	昨年より参加者は増加したが、まだまだ周知不足。

計画目標の現在の到達点	今後の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> 海っ子バスの利用者数は増加傾向で一部の指標は目標達成しているが、知多バス師崎線の利用者数は減少 鉄道、海上交通ともに観光利用増により利用者数は増加しているが、コロナ前までは戻らず。 	<ul style="list-style-type: none"> 現行の取組を継続。 知多バス師崎線が令和5年9月末で廃止。令和5年10月から海っ子バス南知多・美浜環状線による運行に再編。 令和5年10月から、町内在住の学生（高校、大学、専門学校生等）の通学定期券代の全額補助、小・中学生運賃の全額補助で利用増を期待。 電子チケット（回数券、定期券、一日券、クーポン付き一日券）の周知により利便性向上。 <p>⇒令和6年度は路線再編の評価を実施し、次年度以降に活かす。 ⇒目標年度（令和7年度）には目標値達成を目指す。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 海っ子バスの収支率は目標未達成であるが、利用者増加により向上傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生、高齢者、観光客中心の施策を継続し利用者増を図る。 <p>⇒運行経費の削減と合わせて目標年度において目標値達成を目指す。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 町の公共交通費用負担額は、運行当初の年間約2,000万円が12年経過した現在は5倍の約1億円に増加しており、町の財政負担が厳しい <p>■市負担額の推移</p>  <p>■の年はバス購入費用も含まれている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 海っ子バス南知多・美浜環状線による運行により運行経費削減。 運賃は現行のゾーン運賃から一律運賃に変更。（160円・300円⇒400円均一）。 学生、小中学生の費用負担軽減。 <p>⇒財政負担を軽減し、持続可能性を高める。</p>

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の 対応方針
前回	<p>【期待する取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルートの統合再編にあたり、運行ルートの変更・運賃の変更に関して住民への説明・周知を丁寧に行うこと。 ・新しい系統が通院・買物などの日常生活の足として定着すること、並びに観光需要の取り込みに向けた取組が地域と連携して行われること。 ・海っ子バスの再編にあたり生活交通としての持続可能性を高め、利便性の向上のため循環系統へ統合しており、今後課題となる福祉的な需要との役割分担や相互補完・連携、需要の分配について各担当部署にて十分連携を図られること。通学による需要について、学校・地域と連携が進むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティング等で住民への説明・周知を実施。意見は、運行ダイヤ等に反映（高校生の通学に便利な特別便を追加設定） ・教育委員会と連携し、小中学生、学生の利用促進に向けた運賃補助制度を実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月からの海っ子バス再編による効果、課題等を把握 ・交通空白地対応について、福祉部局とも連携し、地域ニーズの把握、施策等を検討 ・これらの検討を次期地域公共交通計画に反映
前々回	<p>【期待する取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学利用への利便性向上、バスルート・ダイヤの検討 ・買い物等の需要を掘り起こしルート改善を検討する際の住民とコミュニケーションの継続 ・師崎線と機能分担等を検討し、利用者回復に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月に向けた路線再編の検討開始 ・対面とZoomのハイブリッド型タウンミーティングの開催 ・曜日や時間を変えたタウンミーティングの開催 ・小中学生無償化事業の試験的運用の開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・海っ子バス循環ルート及び運賃改正の決定 ・バスロケ、キャッシュレス決済等の導入

※前回：令和5年3月10日、前々回：令和4年3月10日

■評価・改善のスケジュール

		前計画期間	計画期間								次期計画期間		
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
計画・事業のPDCAサイクル	Plan (計画)	地域公共交通計画の検討・策定				必要に応じて改訂		必要に応じて改訂			次期計画の検討・策定		
	Do (実施)		計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート		計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート		計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート		計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート		計画、事業の実施 ●バスOD調査 利用者アンケート	計画、事業の実施	
	Check (評価)		事業、目標達成状況の評価		事業、目標達成状況の評価		事業、目標達成状況の評価		事業、目標達成状況の評価		事業、目標達成状況の評価		
	Action (改善)		改善策の検討		改善策の検討		改善策の検討		改善策の検討		改善策の検討		
主な行事			■ 確保維持 改善計画		■ 第三者評価		■ 確保維持 改善計画		■ 第三者評価		■ 確保維持 改善計画		■ 第三者評価
協議会			●	●	●	●	●	●	●	●	●		

■協議会等の開催状況

	開催日	主な議題
令和4年度第3回協議会	令和5年1月23日	海っ子バスの路線再編、新運賃 地域公共交通確保維持改善事業の自己評価
令和4年度第4回協議会	令和5年3月23日	海っ子バスの路線再編、新運賃 地域公共交通計画の評価結果（案）
令和5年度第1回協議会	令和5年6月23日	海っ子バスの路線再編、新運賃 地域公共交通計画の改定（案）
海っ子バスの未来を考える会	令和5年7月24・25・27日	海っ子バスの路線再編及び補助制度の周知
令和5年度第2回協議会	令和5年12月22日	地域公共交通確保維持改善事業の自己評価

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年12月22日

協議会名: 南知多町地域公共交通活性化・再生協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価 【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A・B・C評価 【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、目標ごとに記載。目標・効果が達成できなかった場合には、理由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
レスクル株式会社	海っ子バス西海岸線(A, B) 河和駅～知多厚生病院前～内海駅～岩屋寺～豊浜～豊浜港・魚ひろば～師崎港	<ul style="list-style-type: none"> ・ルートの統合再編にあたり住民への説明・周知を丁寧に行うこと ・日常生活の足及び観光への取組が地域と連携して行われること ⇒タウンミーティング等で住民への説明・周知を実施。意見は、運行ダイヤ等に反映(高校生の通学に便利な特別便を追加設定) ・福祉的な需要について、担当部署と連携を図ること ・通学需要について学校・地域と連携が進むこと ⇒教育委員会と連携し、小中学生、学生の利用促進に向けた運賃補助制度を実現。福祉的施策は今後検討。 	A評価 補助対象期間の開始日以来、運休・遅延等はなく、計画どおり適切に実施されている。	A評価 西海岸線の利用者数(A, B系統)を131,879人とする目標に対して実績は145,289人であり前年度より増加し目標達成となった。土休日の1日利用者数は、255人の目標に対して実績は292.3人であり目標を上回った。観光利用については、新型コロナの影響が回復しつつあること及び電子チケットの導入などの利用促進事業による。また、高校生の学期定期の発行や町民感謝デーなどによる生活交通としての利用促進の取組の成果といえる。 補助金により運行便数を維持できていることから、通勤・通学や買物等の生活交通利用の維持、観光利用増につながった。	<ul style="list-style-type: none"> ・知多バス師崎線の撤退に対応し、令和5年10月から海っ子バスを南知多・美浜環状線に再編を実施。また、通学利用促進のため、学生の通学定期券及び小中学生の運賃補助制度を創設。これら施策による効果、課題等を把握し、利用増につなげる。 ・交通空白地対応について、福祉部局とも連携し、地域ニーズの把握、施策等を検討する。 ・これらの検討、取組を次期地域公共交通計画(令和6年度～7年度に策定予定)及び生活交通確保維持改善計画に反映する。

MEMO

<地域公共交通計画の評価等結果の様式>

南知多町地域公共交通計画の評価等結果（令和4年10月～令和5年9月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
<p>交通結節点の乗降者数： ①名鉄内海駅乗車人員： 644.5人/日（R元年度）⇒維持（R7年度） ②名鉄河和駅乗車人員： 2,038.2人/日（R元年度）⇒維持（R7年度） ③内海駅バス乗降者数： 48.6人/日（R2年度）⇒30%増（R7年度） ④河和駅バス乗降者数： 248.1人/日（R2年度）⇒30%増（R7年度） ⑤豊浜バス停乗降者数： 36.8人/日（R2年度）⇒30%増（R7年度） ⑥師崎港バス停乗降者数： 129.9人/日（R2年度）⇒維持（R7年度） ⑦師崎港の船の利用者数： 2,255.0人/日（R元年）⇒維持（R7年度）</p>	<p>交通手段間のダイヤ調整、観光客等への案内の充実。 河和駅では、美浜町運営の巡回ミニバスとの乗継ダイヤ調整等、乗継利便性向上。</p>	<p>各交通事業者が有する乗降データを用いて計測</p>	<p>・令和5年10月時点の状況 ①名鉄内海駅乗車人員：486人/日（目標未達成だが昨年より増加） ②名鉄河和駅乗車人員：1729.6人/日（目標未達成だが昨年より増加） ③内海駅バス乗降者数：60.7人/日（目標未達成、昨年より減少） ④河和駅バス乗降者数：426.8人/日（目標達成） ⑤豊浜バス停乗降者数：47.6人/日（目標未達成だが昨年より増加） ⑥師崎港バス停乗降者数：225.2人/日（目標達成） ⑦師崎港の船の利用者数：2034.9人/日（目標未達成だが昨年より増加）</p> <p>・バス、鉄道、船は通学・観光とも、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和したことによる利用増。</p>	<p>・バスについては、順調に乗降者数が増加している。しかし、令和5年10月より、知多バス師崎線の撤退に対応し、海っ子バスを南知多・美浜環状線に再編を実施したため、さらなる利用者増を目指した取組が必要。</p> <p>・引き続き、鉄道とのダイヤ調整や観光客への案内（電子チケット、Google等での検索のPRなど）を継続。</p> <p>・鉄道、船についても利用者数が増加してきており、事業者と連携して利用促進事業の取組を継続。</p>	<p>地域公共交通計画の変更の必要性はなし。</p>

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
<p>年間利用者数： ①海っ子バス豊浜線： 70,733人（R2年度）⇒30%増（R7年度） ②海っ子バス西海岸線： 101,445人（R2年度）⇒30%増（R7年度） ③知多バス師崎線： 90,520人（R元年度）⇒維持（R7年度） ④名鉄海上観光船： 1,017,003人（R元年度）⇒維持（R7年度）</p>	<p>ニーズに対応したバスネットワークの形成（バス停新設、ルート変更等）、利用目的に応じた新たな移動手段の確保（自家用有償運送など）。</p>	<p>各交通事業者が有する乗降データを用いて計測</p>	<p>・令和5年10月時点の状況 ①海っ子バス豊浜線：101,511人（目標達成） ②海っ子バス西海岸線：145,289人（目標達成） ③知多バス師崎線：52,475人（目標未達成） ④名鉄海上観光船：917,230人（目標未達成だが昨年より増加）</p> <p>・海っ子バス豊浜線、西海岸線、名鉄海上観光船は高校生、観光客の利用増と新型コロナウイルス感染症による影響が緩和したことによる利用増。 ・知多バスは減便の影響で利用者減。</p>	<p>・海っ子バスについては、当初の予定以上に利用者数が増加しており、目標達成した。しかし、令和5年10月より、知多バス師崎線の撤退に対応し、海っ子バスを南知多・美浜環状線に再編を実施したため、さらなる利用者増を目指した取組が必要。 ・令和5年10月より小中学生運賃補助事業及び学生定期券購入費補助事業を実施し、無料で乗車できる環境を整備したため、継続して学生の利用促進に努める。 ・引き続き、町民感謝デーにおける無料デーを実施し、海っ子バスを体験してもらう。 ・鉄道、船についても利用者数が増加してきており、事業者と連携して利用促進事業の取組を継続。</p>	<p>地域公共交通計画の変更の必要性はなし。 ※令和5年6月計画改訂により目標値見直し済み</p>
<p>公共交通利用者の満足度： ①海っ子バス豊浜線： 47.5%（R2年度）⇒50%（R7年度） ②海っ子バス西海岸線： 55.6%（R2年度）⇒50%（R7年度） ③高速船（R2年度）⇒55%（R6年度）</p>	<p>キャッシュレス決済等の導入、学期定期のPRなど利用促進施策を実施。</p>	<p>海っ子バスについては、利用者アンケート調査を毎年実施 高速船は令和6年度に実施予定</p>	<p>・令和4年10月時点の状況 ①海っ子バス豊浜線：54.0%（目標達成） ②海っ子バス西海岸線：52.9%（目標未達成だが、昨年より増加）</p> <p>・豊浜線、西海岸線ともに、昨年度より上昇している。路線やダイヤ等の変更が無く、利用者が慣れていることが要因と考えられる。</p>	<p>・令和5年10月から路線再編されたため、来年度は評価が変わってくるものと考えられる。 ・利用者のニーズを聞き、可能な限りダイヤ等に反映できるよう検討を継続する。 ・学生への補助事業を周知し、満足度向上に繋げるとともに、キャッシュレス決済等の導入を検討する。</p>	<p>地域公共交通計画の変更の必要性はなし。 ※令和5年6月計画改訂により目標値見直し済み</p>
<p>海っ子バス、土休日の1日平均利用者数： ①豊浜線：164.8人/日（R2年度）⇒30%増（R7年度） ②西海岸線：196.5人/日（R2年度）⇒30%増（R7年度）</p>	<p>観光客に向けた情報提供の推進（Google等の検索システム、電子チケット等）、海っ子バス車内モニターの活用。</p>	<p>海っ子バスカウンターデータを用いて計測</p>	<p>・令和5年10月時点の状況 ①海っ子バス豊浜線：278.5人/日（目標達成） ②海っ子バス西海岸線：292.3人/日（目標達成）</p> <p>・様々な観光施策により利用者数は増加。</p>	<p>・コロナの緩和も進み、令和5年度において目標を達成した。 ・引き続き、観光客に向けた情報提供を継続すると。</p>	<p>地域公共交通計画の変更の必要性はなし。</p>

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
海っ子バスの収支率： 22.5% (R2年度) ⇒30% (R7年度)	各種利用促進活動の他、安全・安心な公共交通利用を推進するため、新型コロナウイルス感染症対策の継続とPRの強化。	令和5年度の収支データを用いて計測	・28.5%で向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者増により収入増となったため、改善。 ・今後、収支率のアップに向けて、利用促進活動を継続し収入を増やす ・令和5年10月より運賃見直しにより、これまでのゾーン制運賃から、一律運賃に変更し、運賃値上げも実施。 	地域公共交通計画の変更の必要性はなし。
町の公共交通費用負担額： 102,360,887円 (R元年度) ⇒軽減 (R7年度)		令和4年度の南知多町一般会計決算より	<ul style="list-style-type: none"> ・100,033千円 (目標達成) ・海っ子バスの利用者は増加したが、国の補助金額減少に伴い負担増。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町の財政負担額は、利用者は増加したものの、国の補助金減少に伴い、負担増となった。 ・令和5年10月1日より路線再編、運賃見直しを実施し、財政負担軽減を図る。 	地域公共交通計画の変更の必要性はなし。
タウンミーティング (海っ子バスを考える会) の開催回数：年間2回 (R元年度) ⇒年間2回 (R7年度)	タウンミーティングの継続実施。	実施回数	・令和4年10月、令和5年7月に2回実施 (目標達成)	・町民の意見を把握することは重要なため、タウンミーティングを継続実施。	地域公共交通計画の変更の必要性はなし。
地域と連携した利用促進活動の開催回数：年間3回 (R元年度) ⇒年間3回以上 (R7年度)	地域と協働で開催する利用促進活動の実施。	実施回数	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月にシルバーバス教室を1回開催 ・バス車内での山崎修きりえ展を3ヶ月間実施 (目標未達成) 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線再編の検討が中心となり、その他の活動が注力できなかった。今後も、まちづくり協議会等と連携することで、地域の高齢者や子供に対して、継続して利用促進事業を実施していく。 	地域公共交通計画の変更の必要性はなし。

MEMO

海っ子バス利用者実態調査の結果概要

■ 調査の目的

海っ子バスの利用者数の変化および利用者による運行の評価等を把握し、今後の改善に活用する。

■実施日：豊浜線、西海岸線ともに令和5年6月21日（水）、6月22日（木）

■調査対象：海っ子バス豊浜線・西海岸線の全便

■調査内容 ①バス停留所間OD調査《バスの乗車及び降車停留所間の利用者数調査》
②バス利用者アンケート調査

1. バス停留所間OD調査の結果概要

(1) バス利用者数の推移

海っ子バスの利用者数は増加であったが、全体利用者数は減少となった。

海っ子バス豊浜線は、前年度 158 人から 173 人で 9.5%増。

西海岸線（内海高校線は除く）は前年度 267 人から 266 人で横ばい。

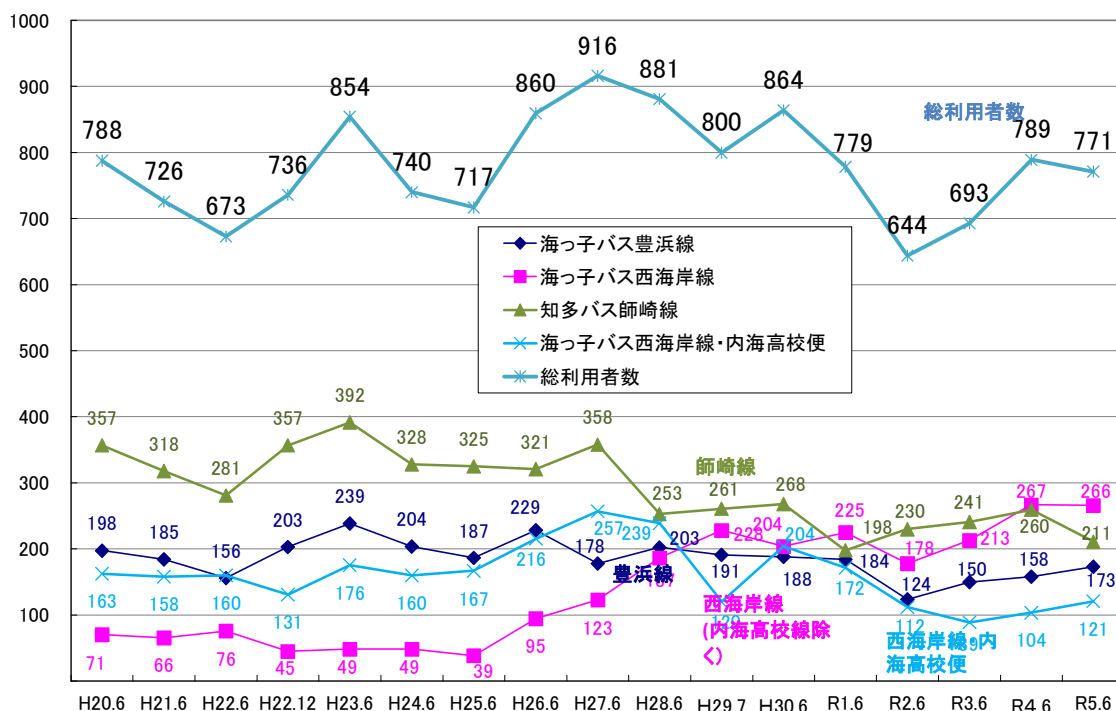
西海岸線の内海高校線は前年度 104 人から 121 人で 16.3%増。

師崎線は前年度 260 人から 211 人で 18.8%減。

全体では、前年度 789 人から 771 人で 2.3%減。

■ 1日あたりの平均利用者数の推移（平日 上り・下り合計）

乗車人数(人/日)



※ 各年の調査は2日間実施しているため、その平均値とした。

※ 師崎線は、株主優待券を含まず。

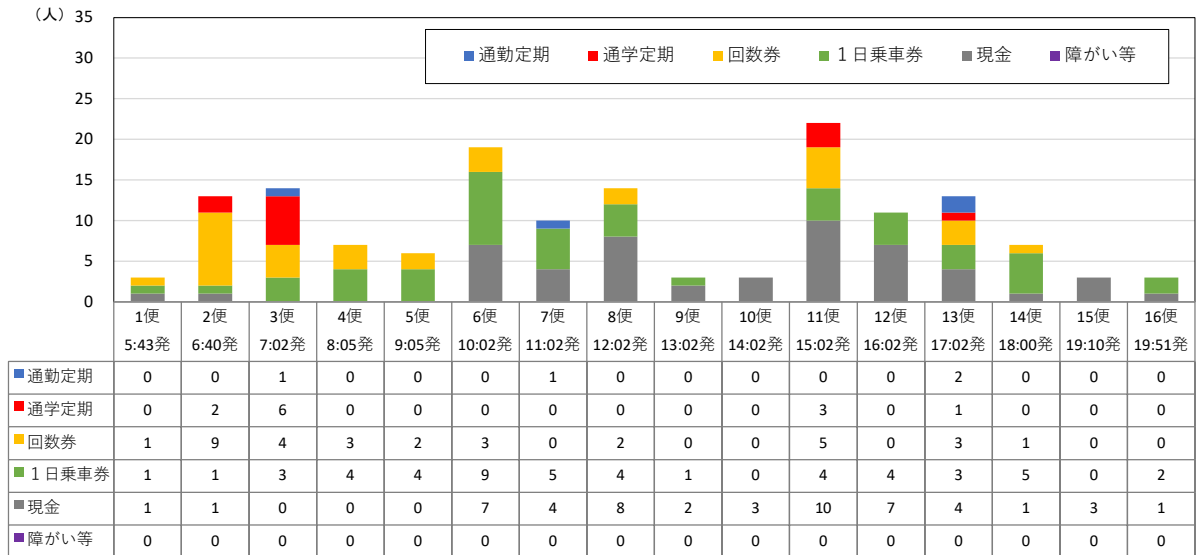
(2)海っ子バスの便別利用者数

①豊浜線

昨年度よりも昼間の利用等が増加。現金、1日乗車券の利用が多く、定期利用が少ない。(例年と同様)

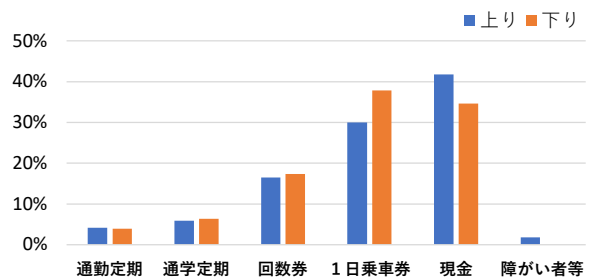
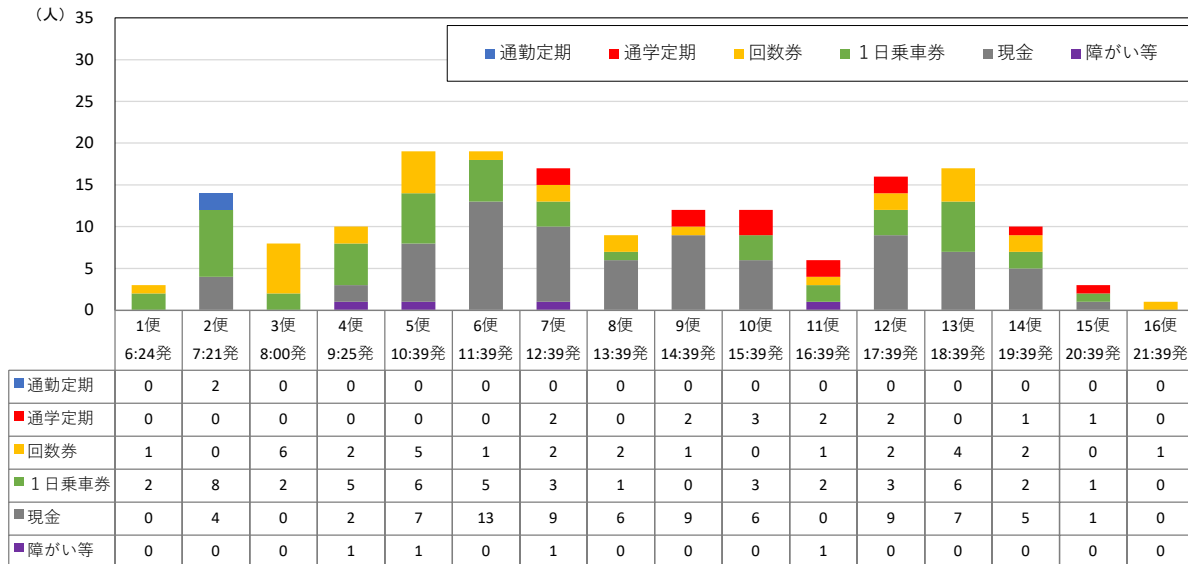
《便別利用者数(2日間合計)》

豊浜線 上り(河和駅行き)



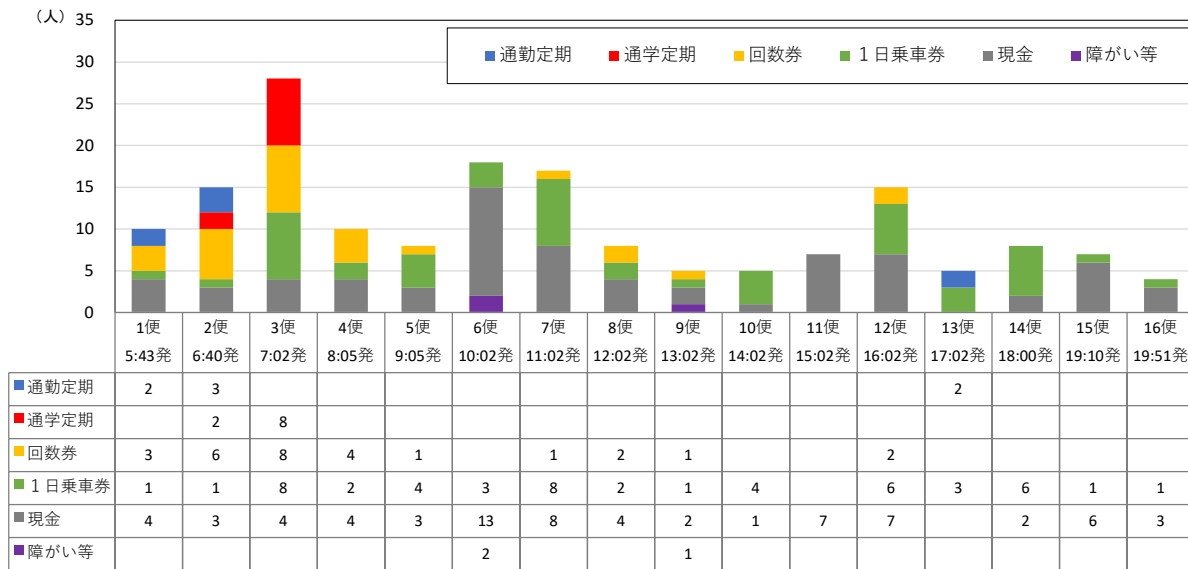
豊浜線 下り(師崎港行き)

《券種別利用者数(2日間合計)》

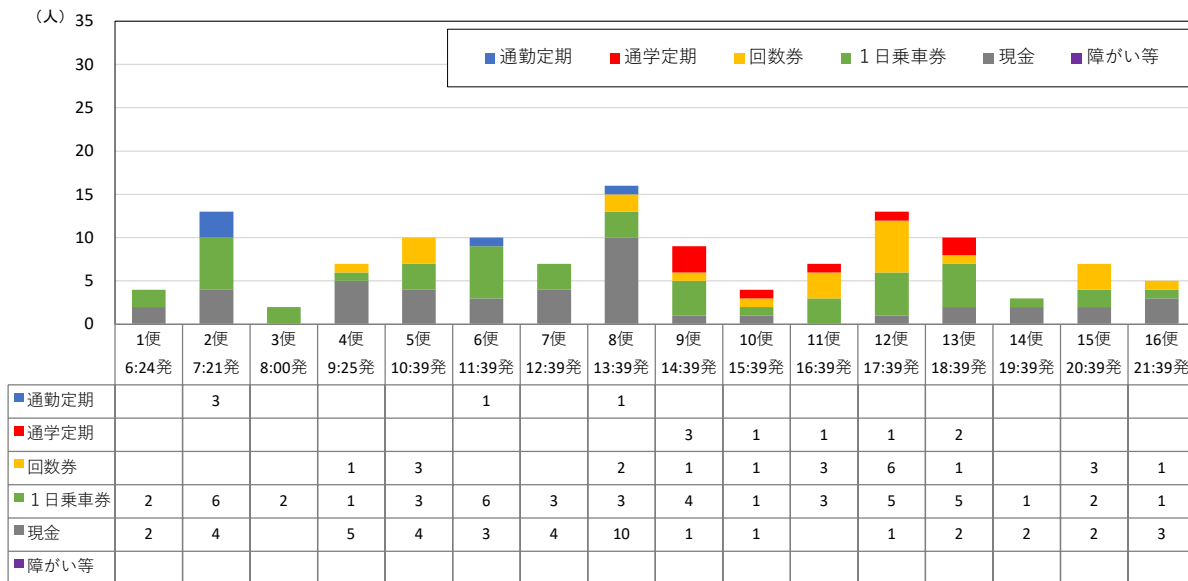


《令和4年度結果 豊浜線》

豊浜線 上り（河和駅行き）



豊浜線 下り（師崎港行き）

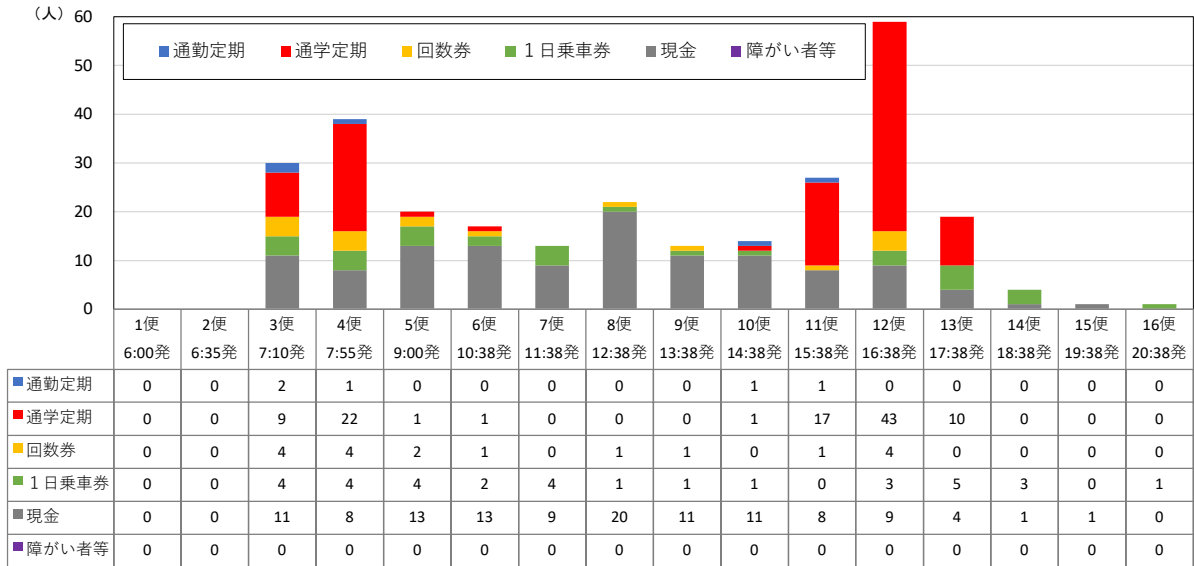


②西海岸線（内海高校線を除く）

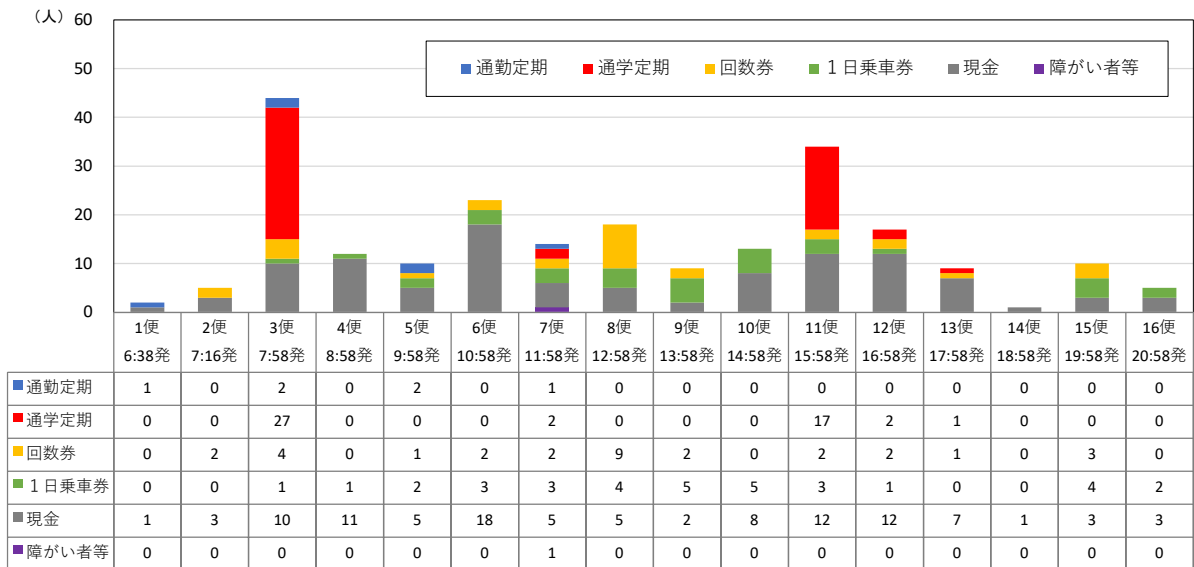
上り 11～13 便、下り 3 便は、内海高校生の利用。他に朝夕の通学利用が多い。
内海高校生の利用等により、現金のほかに通学定期の利用が多い。

《便別利用者数（2日間合計）》

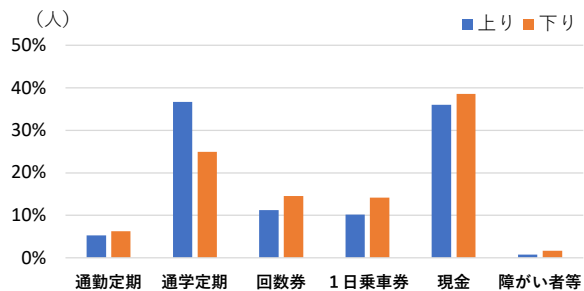
西海岸線 上り（河和駅行き）



西海岸線 下り（師崎港行き）

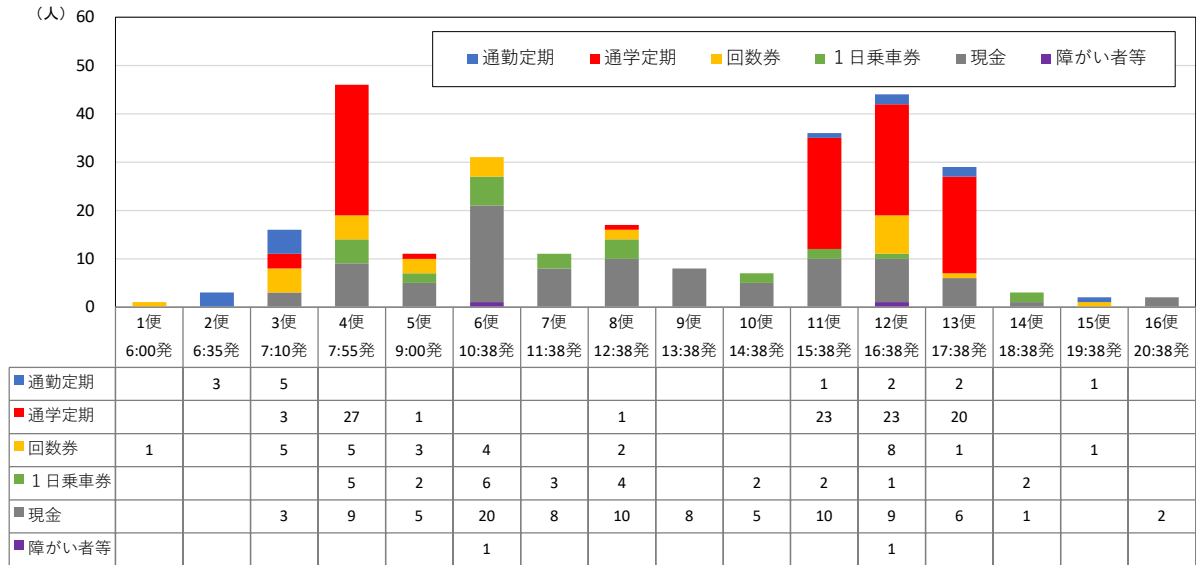


《券種別利用者数（2日間合計）》

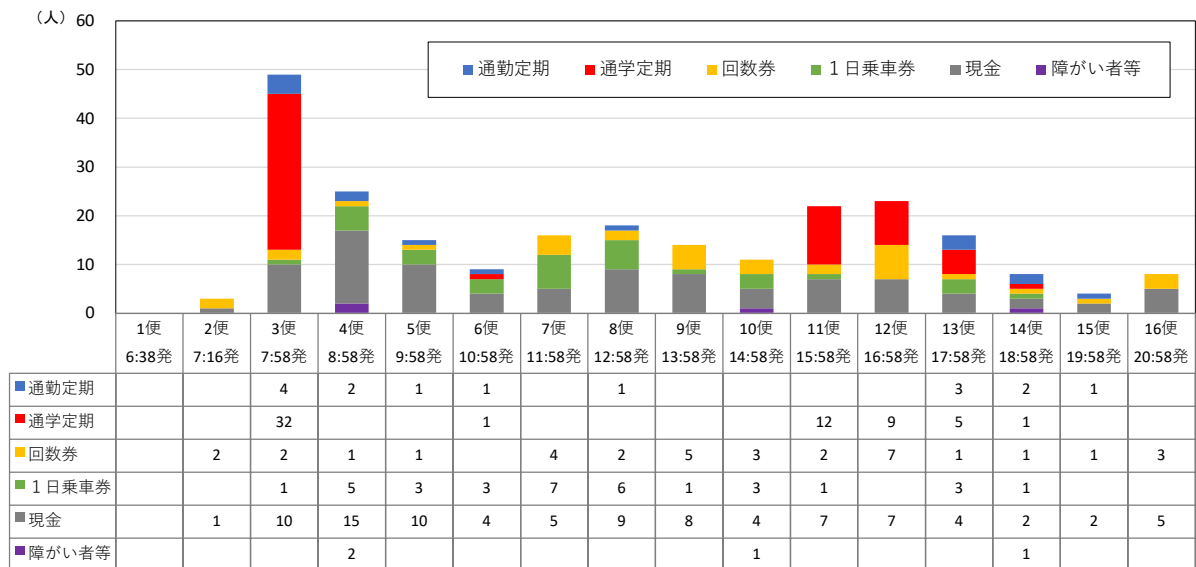


《令和4年度結果 西海岸線》

西海岸線 上り（河和駅行き）



西海岸線 下り（師崎港行き）



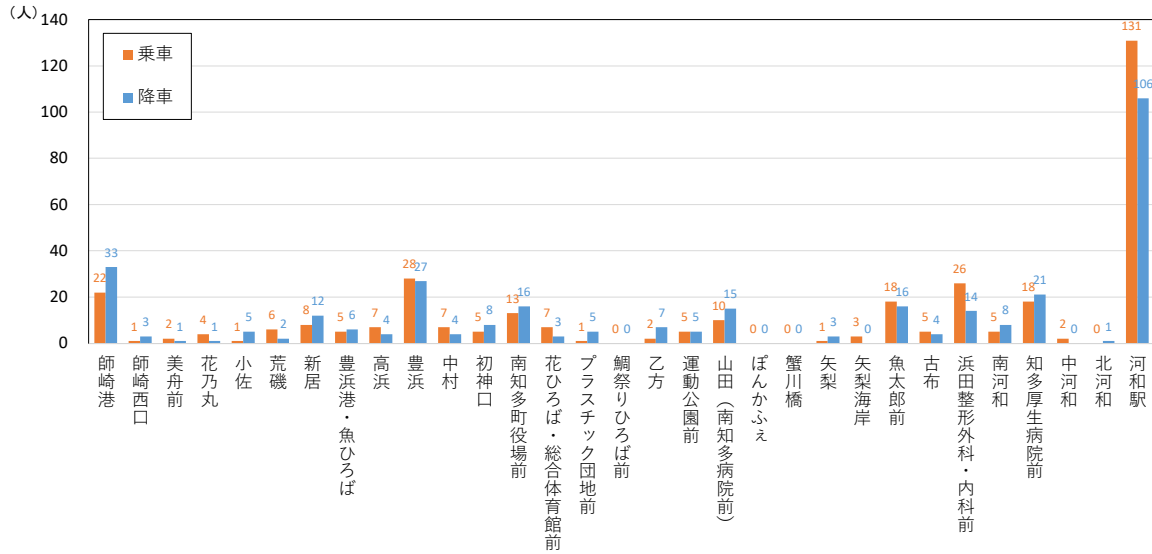
(3)海っ子バス停留所別利用者数

①豊浜線

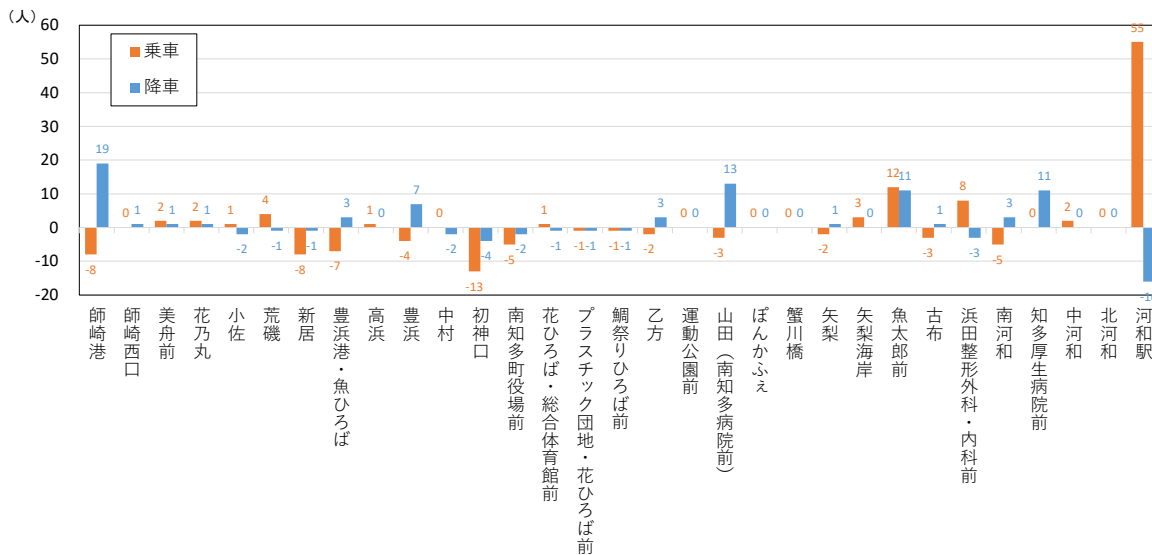
河和駅から町内への利用が増加。河和駅で鉄道に乗り継ぐ利用が多いため、河和駅の利用が突出している。

《バス停別利用者数》

豊浜線 バス停別利用者数 総計（上り・下り、2日間）



令和4年度調査と比較した増減人数（上り・下り、2日間）

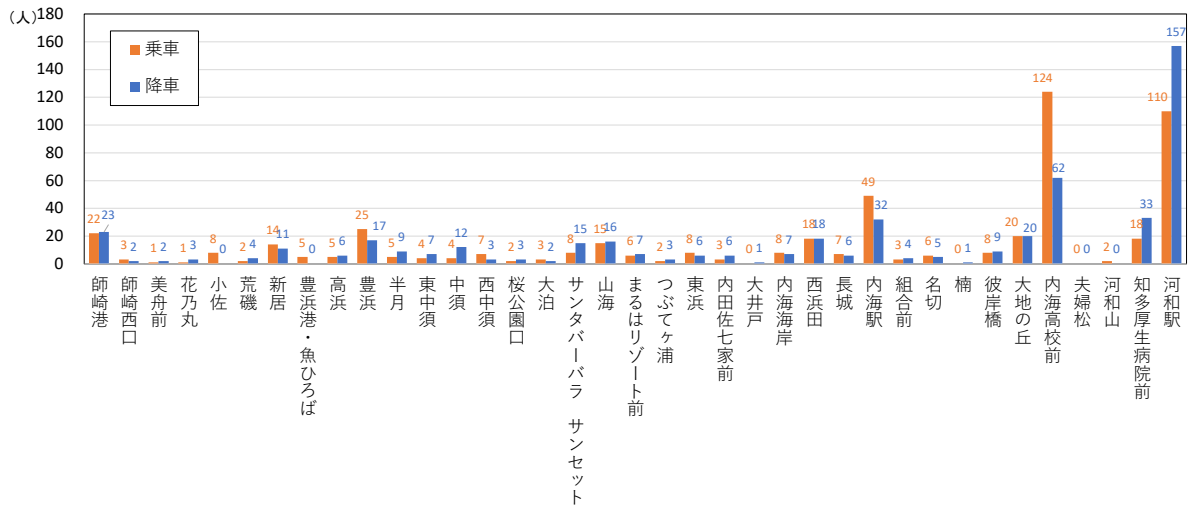


②西海岸線（内海高校線を除く）

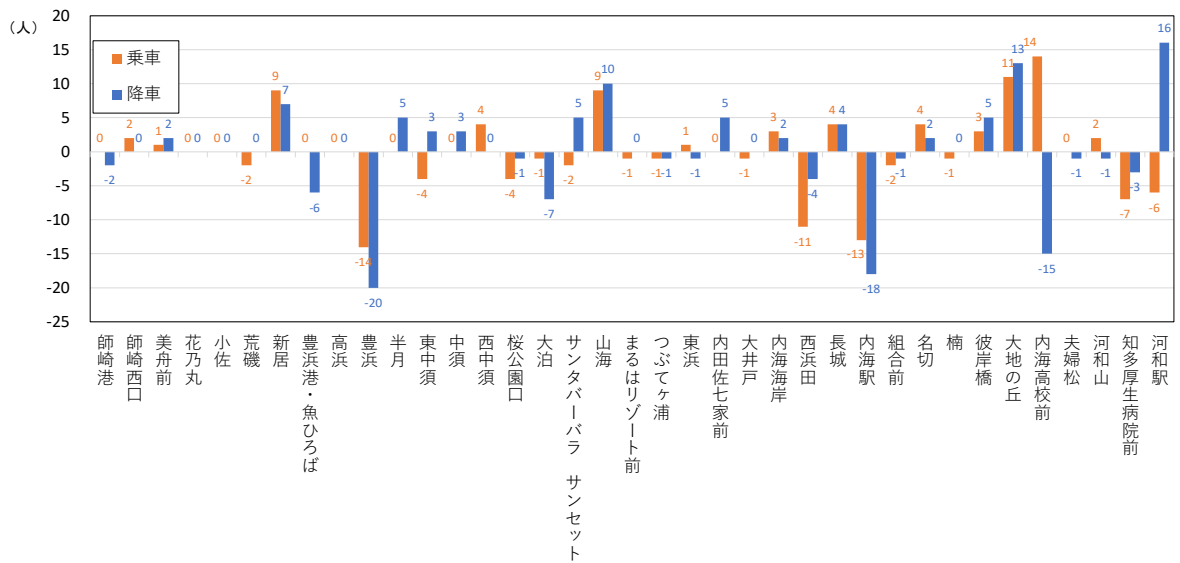
内海高校生による河和駅と内海高校前間の利用、内海駅利用が多い。

《バス停別利用者数》

西海岸線 バス停別利用者数 総計（上り・下り、2日間）



令和4年度調査と比較した増減人数（上り・下り、2日間）



2. 海っ子バス利用者アンケート調査の結果概要

■ アンケート回収状況

	豊浜線	西海岸線	全体
回収数	194 人	224 人	418 人
利用者数*	346 人	532 人	878 人
回収率	56.1%	42.1%	47.6%

※豊浜線、西海岸線ともに2日間の利用者数。

(1) 回答者の特性

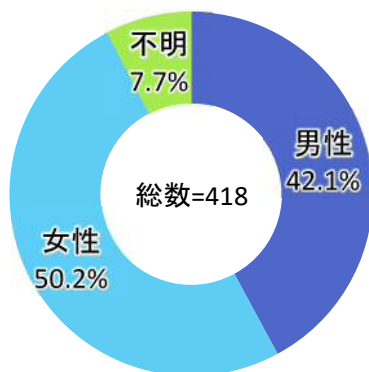
回答者は男女ほぼ同じ、年齢は10歳代と高齢者が多い。

居住地は町内が約45%、町外が約31%であり、町内では豊浜が多い。

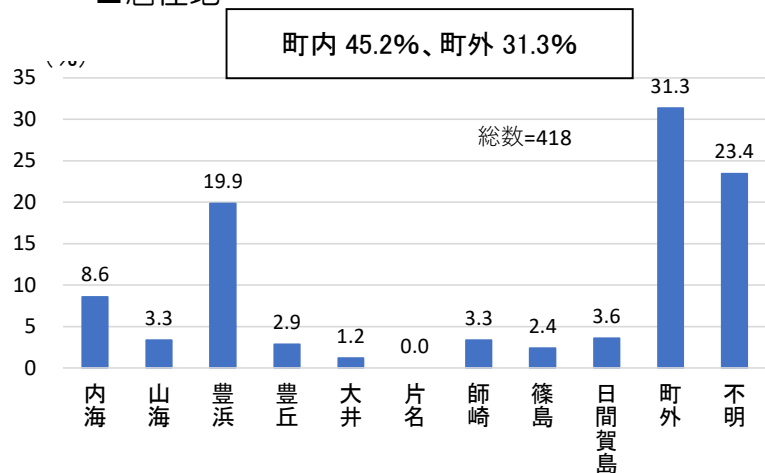
これらは昨年度と同様である。

利用頻度は、通勤・通学利用が多いことから「週に5日以上」が最も多く、週1回以上で約56%（昨年度約62%）を占めている。

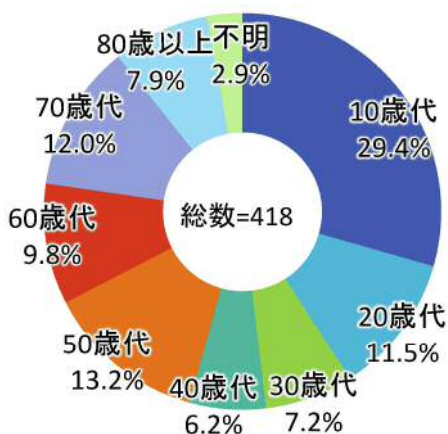
■ 性別



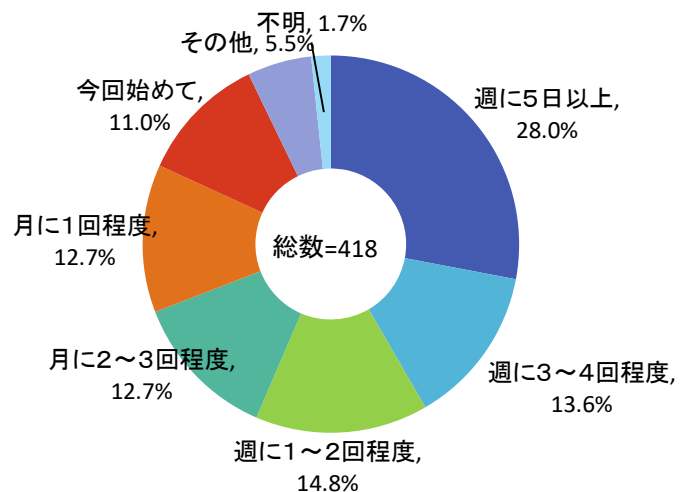
■ 居住地



■ 年齢



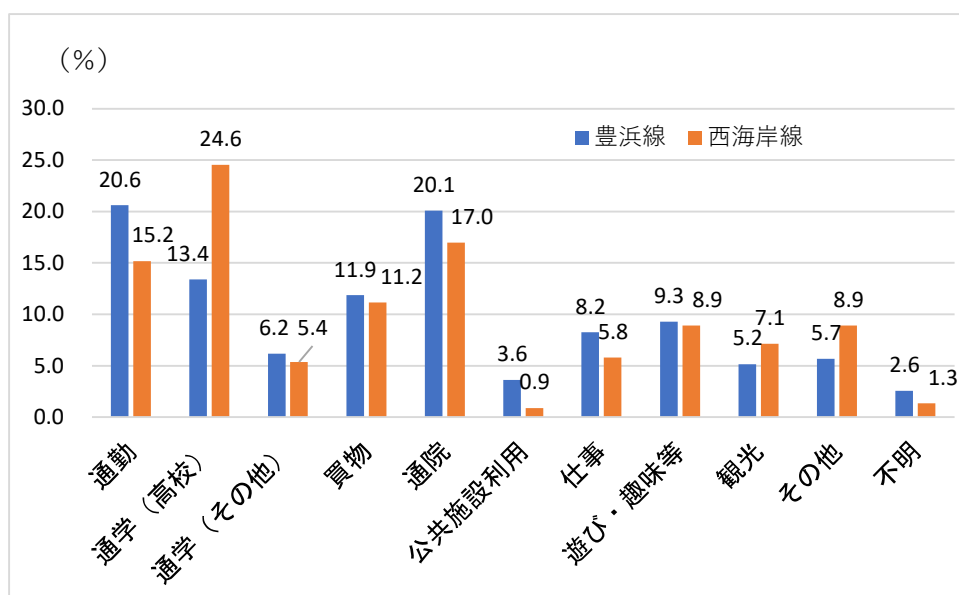
■ 利用頻度



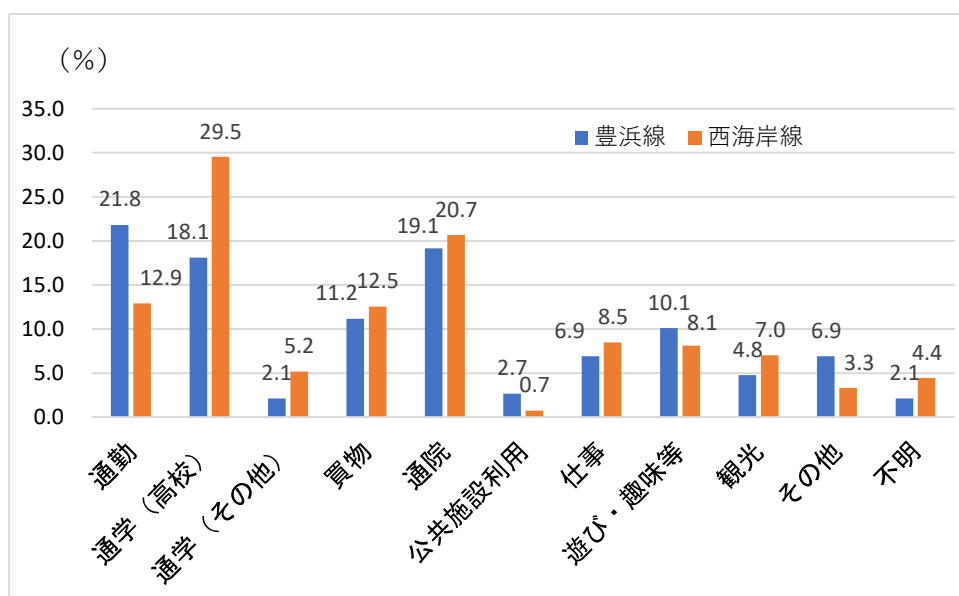
利用目的は、通勤・通学、通院、買物が多い。例年と比べると、通学が若干減少した。

■利用目的

《令和5年度》



《令和4年度》



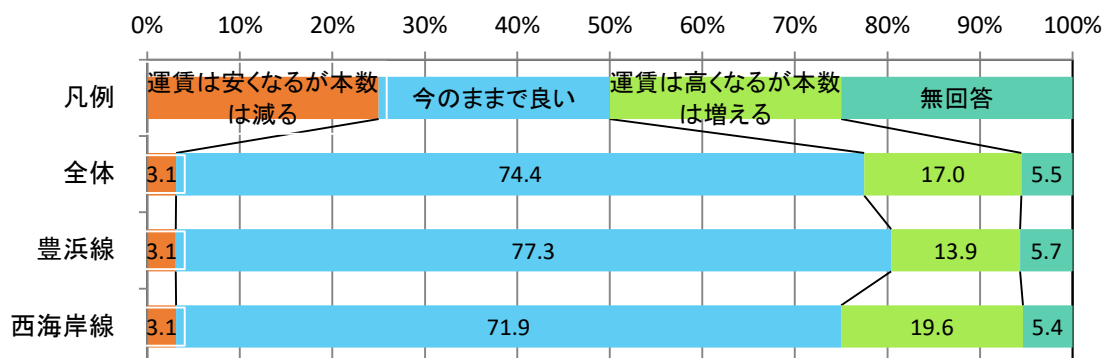
(2) 海っ子バスの今後について

① 運行本数について

「今のままで良い」という人が大半を占める。

「今のままで良い」とする人は全体で 74.4%であり、昨年度の 69.7%よりも増加し、大半を占めている。「運賃は高くなるが本数は増える」17.0%は昨年度と同じ。

■ 運行本数についての考え

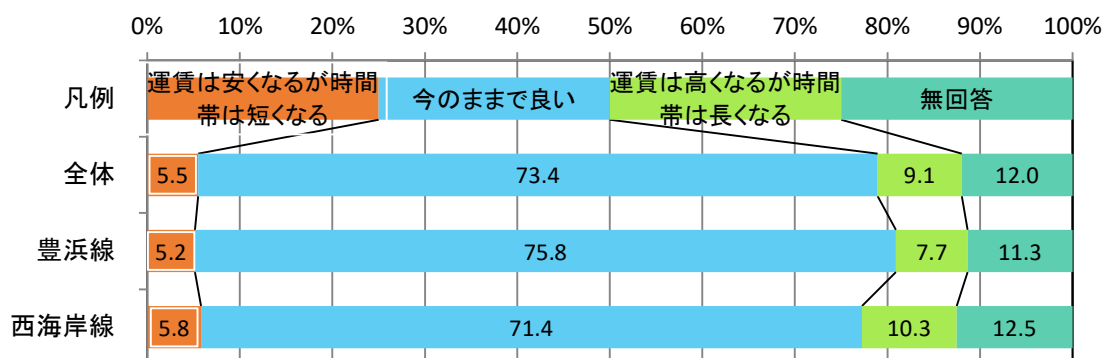


② 運行時間帯について

「今のままで良い」という人が大半を占める。

「今のままで良い」とする人は全体で 73.4%であり、昨年度の 71.2%よりも増加し、大半を占めている。「運賃は高くなるが時間帯は長くなる」9.1%は昨年度(8.1%)とほぼ同様。

■ 運行時間帯についての考え



(3) バス運行についての評価

【市民の評価】

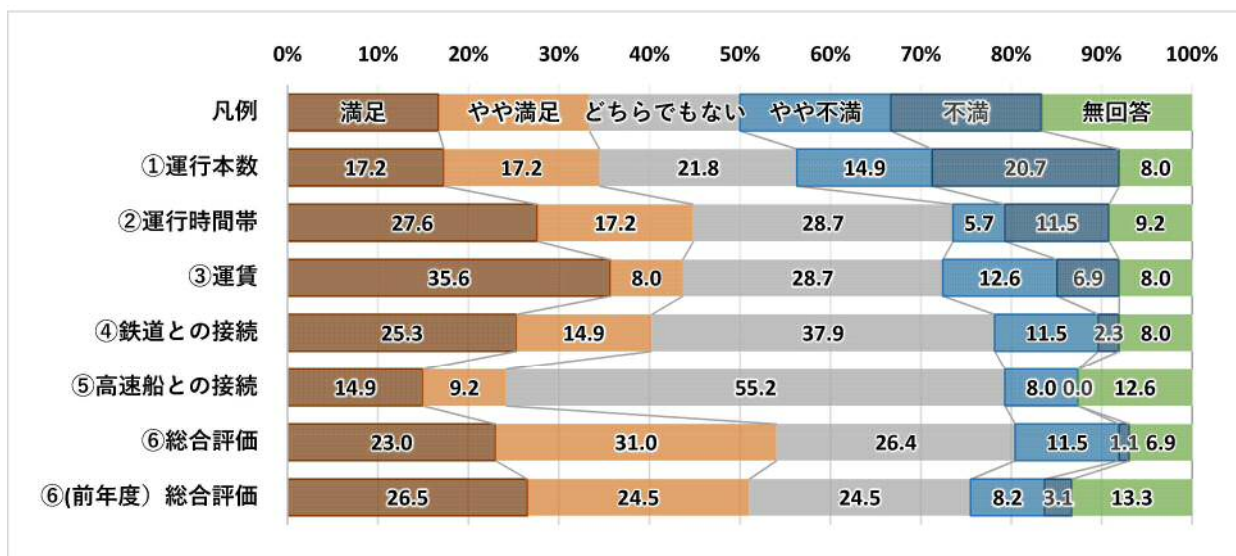
観光等で町外から来られる人の影響を除外するため、市民のみで集計した。

① 豊浜線

総合評価では「満足」が半数であり、「どちらでもない」を含むと約80%が評価。満足は昨年度よりも若干増加している。

「総合評価」の「満足」（「満足」と「やや満足」の合計）は約54%と半数であり、昨年度の約51%とほぼ同様。

■バス運行についての評価《豊浜線》

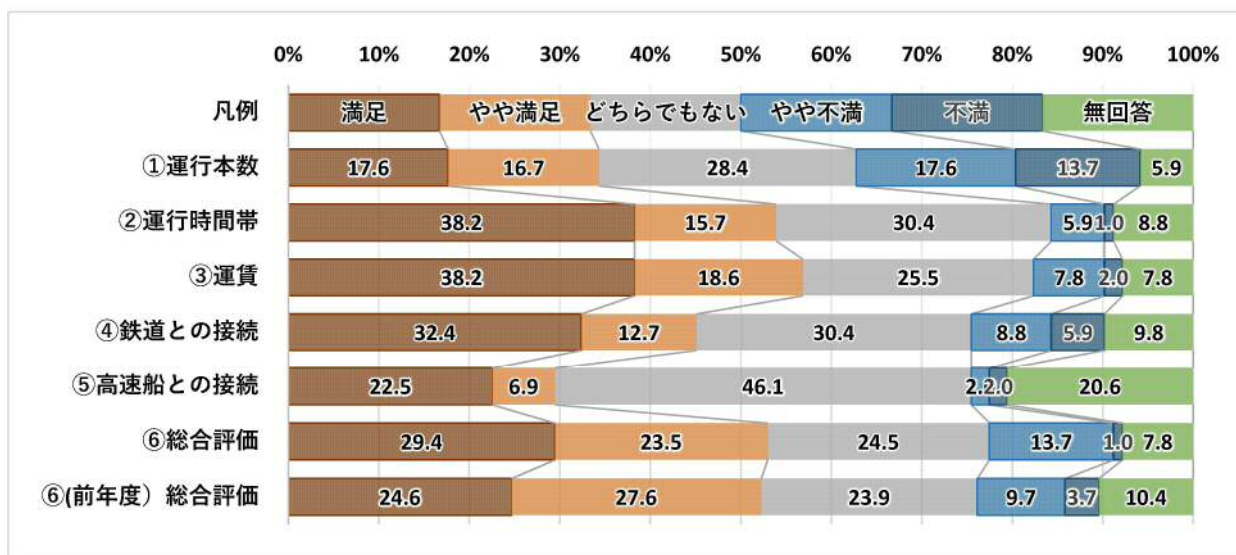


② 西海岸線

満足が半数であり、「どちらでもない」を含むと約77%が評価しており、昨年度と同様。

「総合評価」の「満足」（「満足」と「やや満足」の合計）は約53%と半数であり、昨年度の約54%と同様。

■バス運行についての評価《西海岸線》



(4) 循環型ルートへの変更について

町民のみで集計した。

①現行と同様の運行本数にすることについては、豊浜線で 57%、西海岸線で 51%が「そうしてほしい」と回答しており、過半数を占めている。

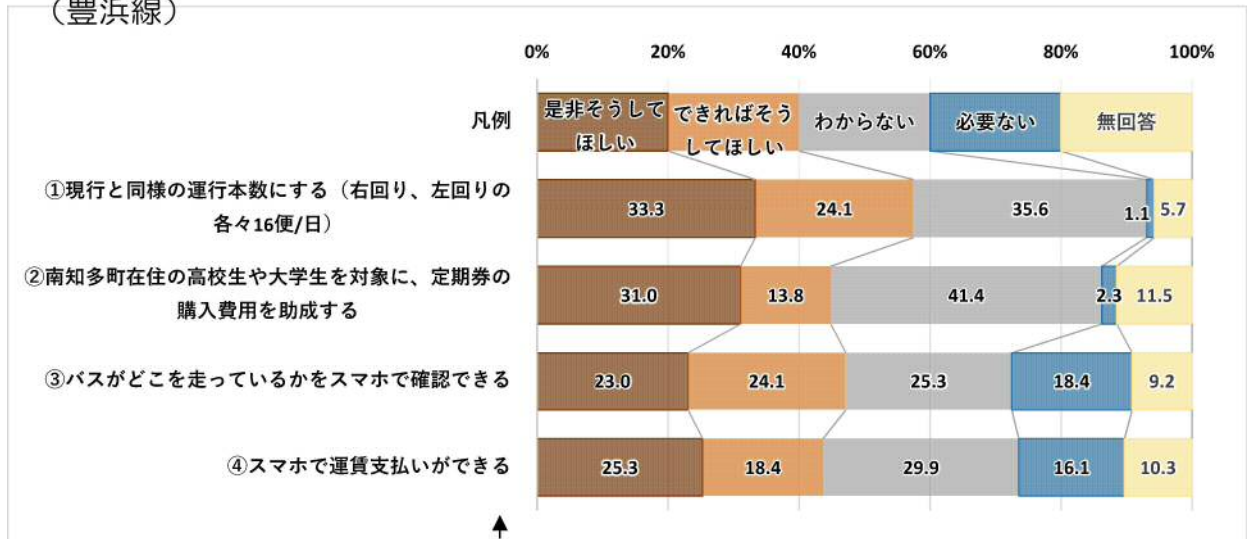
②南知多町在住の高校生や大学生を対象とする定期券助成については、豊浜線で 45%、西海岸線で 52%が「そうしてほしい」と回答している。西海岸線は豊浜線よりも高校生の利用が多いことが影響していると思われる。

③バスの運行情報をスマホで確認できることについては、豊浜線で 47%、西海岸線で 46%が「そうしてほしい」と回答しており、「必要ない」16~18%よりも多い。

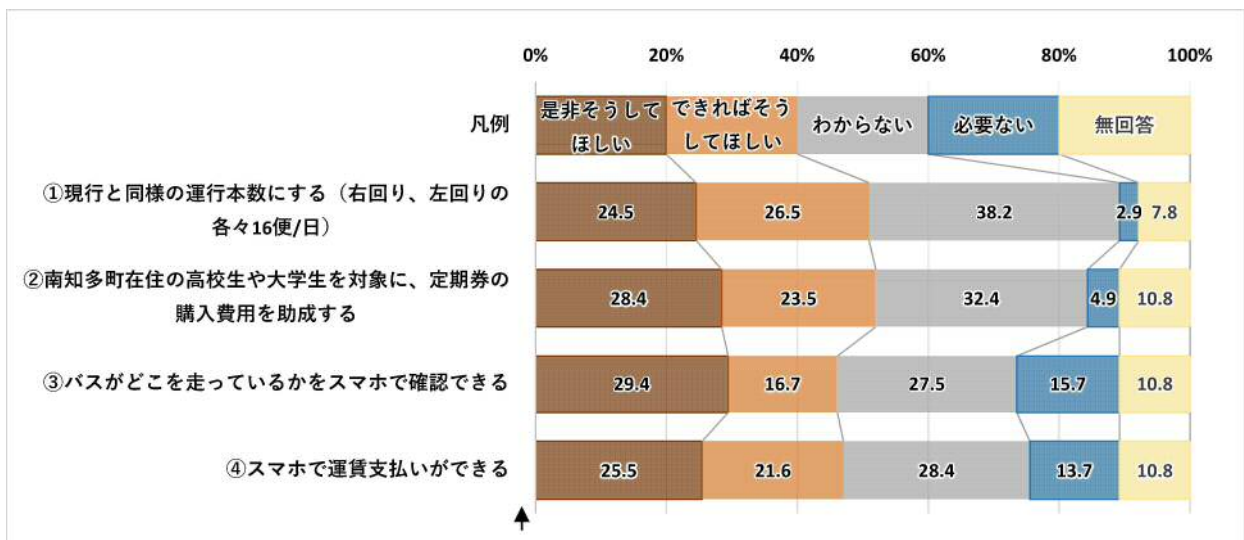
④スマホでの運賃支払いも同様に、豊浜線で 44%、西海岸線で 47%が「そうしてほしい」と回答しており、「必要ない」14~16%よりも多い。

■循環型ルートへの変更について

(豊浜線)



(西海岸線)



(4) 自由意見

主な意見で分類

①運行本数 12件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	本数が少ない。8時～のバスだと予定通りに駅につかず、乗りたい電車に乗れないことが多い。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	運行本数を増やしてほしい。	町外	60歳代	買物
	本数が少ない。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	1時間に1本はさすがに少ないと思う。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	1時間に2本くらいほしい。	-	30歳代	通勤
	30分に1本ほしい。	-	20歳代	買物
西海岸線	本数が少ない。	内海	50歳代	通院
	毎時2本あると理想的。	内海	-	通院
	1時間待つのは大変です。	山海	30歳代	遊び・趣味等
	土曜のバスを増やしてほしい（部活に行くのが大変だから）。	-	10歳代	通学（高校）
	1時間に2本（30分ごと）バスがあるといい（通勤時間帯）。	内海	70歳代	通勤
	海がたくさん見えるところが好きです。もう少し本数が増えたらいいなと思います。	師崎	10歳代	通学（高校）

②運行ダイヤ 17件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	平日朝6時40分発（師崎港）を3分早く出発してほしい。知多バスは本数が減ったので利用しにくい。	師崎	60歳代	通勤
	運行時間は24時間までほしいです。	豊浜	20歳代	通学（高校）
	運賃の安さに魅力を感じるが、上りの豊浜線が21時まであってほしかった。	豊浜	20歳代	遊び・趣味等
	バスが毎日遅れていて、通学の電車に間に合わない。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	混んでいても予定時刻ほぼそのままに間に合う。	-	-	-
	いつも通勤で使わせてもらって感謝しています。10月以降のダイヤが気になります。ダイヤ作成、すごく大変な仕事だと思います。ありがとうございます。	町外	40歳代	通勤
	循環型にすると後半の遅れが増加するので、河和駅で時間調整（10分くらい）を取ってほしい。	町外	60歳代	仕事
	運行時間をもっと遅くまでしてほしい。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	下り0分～39分にバスが無くて、しばらく待たなければいけないのが嫌。	豊浜	10歳代	通学（高校）
	遅延多い。	豊浜	10歳代	通学（高校）

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
西海岸線	河和→豊浜の19時39分発を10分くらい早くしてほしい。もしくは1時間に3本にしてほしい(朝・晩)。	豊浜	20歳代	通勤
	下りの電車と時間を合わせて欲しい。	豊浜	10歳代	通学(高校)
	内海駅の電車がつく時間と合っていない。	豊浜	10歳代	通学(高校)
	帰りの内海駅との接続が悪い。	-	10歳代	通学(高校)
	西海岸線の朝の時間を少し早くしてほしい。できれば朝は1時間に2本くらいにしてほしい。	町外	60歳代	通勤
	名鉄のダイヤに合わせてほしい。	町外	60歳代	遊び・趣味等
	内海駅に着いてバスがない(時間待たないと)。	内海	70歳代	買物

③運行ルート 6件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	循環型になると豊浜から河和駅が今より時間がかかるルートになるのが気になる。	豊浜	20歳代	通勤
	循環型になりプラスチック工業団地に停まらなくなるのは、仕事に行けなくなり困ります。	町外	70歳代	通勤
	ルート変更することで時間が変わるのは個人的には困る。	町外	50歳代	通勤
	運動公園経由と総合体育館経由は遠回りなので最短ルートを通っていただけたらうれしいです。	豊浜	30歳代	遊び・趣味等
	ルート、料金など10月から変更されるなら、決定を早急に知りたい。通勤にバスを使用のため(会社での交通費の問題があるため)。	豊丘	50歳代	買物
	ルート変更で今より所要時間がかかってしまうのは困る。	豊浜	40歳代	通院

④運賃 14件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	高校生なのに全然割り引かれない。	豊浜	10歳代	通学(高校)
	障がい者手帳+割引券で無料	日間賀島	60歳代	通勤
	IC使いたい。	町外	20歳代	通勤
	運賃高いのに、本数少ない。運賃を安くしてほしい。	豊丘	10歳代	通学(高校)
	1日乗車券はお得なので続けて欲しいです。車窓からの景観を楽しめました。	町外	50歳代	観光
西海岸線	通勤定期の利点がないので、一日券(500円)を使っている。	豊浜	20歳代	通勤
	回数券が買えない。	町外	80歳以上	通院
	160円じゃなく150円にしてほしい。キリが悪い。	町外	10歳代	通学(高校)
	電車のマナカやパスモなどで支払えるようにし	町外	10歳代	通学(高校)

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
	てほしい。			
	マナカを使えるようにしてほしい。	町外	10 歳代	通学(高校)
	運賃はマナカで支払えるようにしてほしい。入り口で通して降りる時に払う。	町外	10 歳代	通学(高校)
	キャッシュレス決済の対応が必要だと思います。Suica を使えるようにしてほしいです。	町外	30 歳代	仕事
	本当は 160 円より高くしたいけど、僕たちの為に 160 円で維持してくれるのは本当にありがとう。	-	10 歳代	通学(高校)
	現金以外の支払いの導入	-	40 歳代	通勤

⑤バス車両 5 件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	小さいバスが小さすぎる。	-	30 歳代	通勤
西海岸線	アイドルのサイン?が劣化していてきれいではないので、消すなら消してほしい。	豊浜	20 歳代	通勤
	往路時に詳しく記入しました。往路時のバスはブレーキ音がキーキーうるさすぎです。整備不良を心配します。	町外	50 歳代	観光
	岩屋寺に行かなくて良いので、大型化してほしい。	山海	30 歳代	通院
	車内モニターの料金と停車案内が見やすい。	町外	20 歳代	仕事

⑥鉄道、高速船との接続 3 件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	船との接続について、足が悪いのもう少し遅くしてほしい。	篠島	70 歳代	通院
西海岸線	乗り継ぎ(時間)を考慮してほしい。	内海	50 歳代	通院
	鉄道や高速船やバスの接続が不便。電車等の遅れにもしっかり対応してほしい。	日間賀島	20 歳代	通院

⑦バス停留所 7 件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	えびせんパーク前にバス停作ってほしい。	町外	60 歳代	仕事
	河和台の道の途中にもバス停を作ってほしい。	-	40 歳代	通勤
西海岸線	西海岸線に初神口があると便利。	豊浜	10 歳代	通学(高校)
	バス停が上り下りともにあると良い。	町外	60 歳代	その他
	はちかめぐちを通るようにしてほしい。通学の為、お願いします。	大井	10 歳代	通学(高校)

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
	河和港バス停があると日間賀島の人には便利。	日間賀島	70 歳代	通院
	バス停にスマホ充電できるのであれば尚良い。	-	50 歳代	買物

⑧運転手 9 件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	時間にルーズ。早く来ると待たずに行ってしまう。	豊浜	10 歳代	通学（その他）
	運転手さんの対応の良い方、対応の悪い方。（悪い方→客を客だと思っていない運転手が一人いる、その方に乗ると一日気分が悪い。）	豊丘	50 歳代	買物
	私は運転手がいつもやさしいので好きです。	豊浜	20 歳代	買物
	バスのスタッフさんがいい人でステキ♡	町外	10 歳代	遊び・趣味等
	お話ししてくれるバスの運転手さん、うれしいです。ありがとうございます。	町外	40 歳代	その他
	乗車拒否したい運転手がいる。客を客だと思わない人。	豊丘	50 歳代	仕事
	先日、バスのお客さんと長話をされていて出発時間が遅くなった運転手さんがいた。なぜ客の個人の事に入り込むのか分からない。	豊丘	50 歳代	仕事
西海岸瀬	年寄りには不愛想な人が多い（運転手）	-	70 歳代	-
	運転手さんがやさしいです。	町外	50 歳代	観光

⑨総合的な評価 21 件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	とにかくありがたい。	町外	60 歳代	-
	停留所で乗れるバスに乗っているので、特に不自由はありません。	町外	60 歳代	-
	とても良いバスでした!!	町外	10 歳代	遊び・趣味等
	町民に便利なバス、町民の足となるバスにしてほしい、希望です。	-	50 歳代	その他
	毎度毎度時間ぴったりですごく助かっています。いつもありがとうございます。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
	病院通いに助かっています。	町外	80 歳以上	通院
	海っ子サポーターよかったです。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
	USB で充電できるのは高校生からしたらうれしい、夜遅くまでお疲れさまです。	豊浜	10 歳代	通学（高校）
	河和駅を自家用車進入禁止にすること。観光客だとバス停の時刻表、路線図がわかりにくい。利用者の住民税等減税する。利用率上げるように頑張ってください。	町外	50 歳代	仕事

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
	観光で初めて乗りました。海岸線に行くバス、大好きです。ぜひとも残して欲しいです。	町外	60歳代	観光
	景色を見ながらのんびりとゆっくり乗れていいです、運転免許を持っていないのでうれしいです。	-	-	買物
	中村から古布で利用させて頂いていますが、変更になった場合どうなるのでしょうか。車の運転とかできないので。	-	-	-
西海岸線	助かっています。存続を願っています。値上げはやむをえないと思います。	山海	50歳代	通勤
	毎年1~2回利用しているが、とても良いバスだと思います。もっと観光客が増えると良いですね。	#N/A	50歳代	観光
	大変ありがたく思っています（路線を維持してくれているので（+安い））。今後も路線維持を大前提に運営してほしいです。	町外	60歳代	遊び・趣味等
	自分は運転免許を持っていないので、バスがあるとめちゃいいです。自分は町の景色を見ながらバスが走っているのが好きなので最高です。	豊浜	20歳代	買物
	海っ子バス（一部）によって充電できる時があるのが有難いです。	内海	50歳代	通院
	南知多のすばらしさが好き。	町外	60歳代	観光
	頑張ってください。	町外	40歳代	仕事
	近くにバス停があるところが良い。やすいところ。	内海	10歳代	-
	車内で大声で話し（知人・スマホ）するのは如何なものかと（他人様に迷惑をかけてまで）。	-	50歳代	買物

⑩その他 6件

路線	意見	居住地	年齢	利用目的
豊浜線	かわいい	町外	20歳代	遊び・趣味等
	たのしい	町外	20歳代	遊び・趣味等
西海岸線	今くらいのバスがほしい。	篠島	60歳代	-
	特にありません。これからもよろしく。	山海	60歳代	仕事
	「海っ子バス」という名前がかわいいと思います。	町外	50歳代	観光
	地域密着型なので無理は言わないが、今年度初乗車で名鉄電車の時刻の改正で考えたい。	町外	50歳代	その他

MEMO

「日間賀島ぐるりーバス」の実績について

「日間賀島のぐるりーバス」につきまして、下記のとおり今年度の実績を報告します。

【運行概要】

運行主体	一般社団法人 日間賀島観光協会
車両数	バス（29人乗り）1台 ※元年度は25人乗り
運行区間	日間賀島地内 4.6km【循環型】
運賃	1乗車 100円（未就学児は無料）
運行回数	1日13便

【運行実績】

	令和4年度実績	令和5年度実績
運行期間	7月23日から8月21日	7月22日から8月27日 ※8/14～16は台風のため中止
走行キロ	1,914km	2,033km
運行回数	390回	442回
運行日数	30日間	34日間
運送収入	754,160円	827,511円
乗車人数	7,671人	8,601人
総事業費	845,592円	897,093円
地域振興等支援 事業補助金	40,000円	0円
自己負担額	51,432円	69,582円

【事故件数】

なし

【内容】

実施主体の日間賀島観光協会が、令和2年11月の道路運送法施行規則改正に伴い、交通空白地における自家用有償旅客運送については「観光旅客その他の当該地域を来訪する者の運送」も対象とすることができるようになったため、国家戦略特区を使わずに道路運送法第79条の2の規定に基づき自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）の登録申請をして運行したものです。

1. 運 行 事 業 者：一般社団法人 日間賀島観光協会
2. 運 送 の 区 域：日間賀島地内
3. 有償運送の必要性：①離島という隔絶した区域で島内に交通事業者がなく、参入する事業者もないこと。
②観光客の利便性を確保すること。
4. 収 受 す る 対 価：100円/1乗車

MEMO

町民感謝デーの利用状況について

町民感謝デー（無料デー）の利用状況につきましては下記のとおりです。

【利用切符枚数】

路線	券種	利用枚数			
		R4.11.6(日)	R5.10.7(土)	R5.10.8(日)	R5.10.9(月祝)
海っ子バス	大人	45	114	55	63
	小人	9	2	7	11
知多バス (師崎線)	大人	31	—	—	—
	小人	0	—	—	—
合計	大人	76	232 (平均77.3人/日)		
	小人	9	20 (平均6.7人/日)		

【内容】

南知多町コミュニティバス『海っ子バス』は、南知多町地域公共交通網形成計画において公共交通の将来像を「町民の日常生活を支えるとともに観光客等の来街者にも便利な公共交通を、関係者の協働の取り組みによって実現する」と設定してあります。しかし、OD調査等の結果から生活交通としての利用が低いことから、住民の方に乗ってもらえる機会をつくり、今後の利用促進を図るため、「海っ子バス町民感謝デー」を以下のとおり実施します。

1. 実施日
令和5年10月7日（土）～9日（月祝）
※路線再編後の最初の3連休
2. 対象者
南知多町の住民
3. 実施内容
1日券（町民感謝デー用）を全戸配布（広報と一緒に）により配布する。
また、成長戦略室においても希望者に配布するものとする。
4. 周知方法
ホームページ、チラシ等で周知
5. 費用負担
料金箱への着札において1日券と同じ清算をするものとし、費用の負担は全額南知多町の負担とする。

【来年度の検討】

- | | |
|-----|-------------|
| 9月 | 南知多町福祉敬老フェア |
| 11月 | 南知多町産業まつり |
| 11月 | 愛知県民の日 |

MEMO

海っ子バス路線再編後の実績について

令和5年10月1日より海っ子バスの路線再編、運賃見直しを実施したため、利用者数や運賃収入の実績について報告します。

1 利用者数（速報値）

(1) 令和4年10月～令和5年9月（旧路線）

路 線	年間利用者数	月平均
西海岸線	145,289	12,107.4
豊浜線	101,511	8,459.3
師崎線	52,475	4,372.9
合 計	299,275	24,939.6

(2) 令和5年10月～11月（新路線）

路 線	10月利用者数	11月利用者数	月平均
南知多・美浜環状線（右回り）	11,374	10,825	11,099.5
南知多・美浜環状線（左回り）	11,464	10,964	11,214.0
内海高校線	1,577	1,705	1,641.0
合 計	24,415	23,494	23,954.5

新路線の利用者数は、旧路線の直近1年間の月平均と比較して、985.1人減となった。

※海っ子バスの乗降者数カウント方式は、令和5年10月より赤外線による乗降カウントシステムから、カメラによる乗降カウントシステムに変更となっています。

2 学生、小中学生補助事業

(1) 利用状況（令和5年10月～11月）

種 別	発行者数 (全生徒数)	利用者数	利用回数	一人当たりの 平均利用回数
学生定期券	187	179	7,793	43.5
中学生	314 (345)	215	1,532	7.1
小学生	219 (620)	33	106	3.2
合 計	720	427	9,431	22.1

(2) 学校別利用回数（令和5年10月～11月）

小学校					中学校	
内海	豊浜	みさき	篠島	日間賀島	南知多	篠島
40	41	12	3	10	1,456	76

(3) 町補助金額

種 別	補助単価	人数（回数）	補助金額
学生定期券	46,460	187人	8,688,020
中学生	400	1,532回	612,800
小学生	200	106回	21,200
合 計			9,322,020

2 運賃収入状況（海っ子バスのみ）

（1）令和4年10月～令和5年9月（旧路線）

	現金	通学 定期	通勤 定期	回数券	1日券	電子 チケット	合計
年間収入	18,050,971	5,783,260	1,273,335	2,536,554	5,527,700	1,054,969	34,226,789
1ヶ月平均	1,504,248	481,938	106,111	211,379	460,642	87,914	2,852,232

（2）令和5年10月～11月（新路線）

	現金	通学 定期	通勤 定期	回数券	1日券	電子 チケット	合計
2ヶ月収入	3,537,692	445,025	463,095	1,256,400	2,927,300	715,444	9,344,956
1ヶ月平均	1,768,846	222,512	231,548	628,200	1,463,650	357,722	4,672,478

（3）1ヶ月平均比較

	現金	通学 定期	通勤 定期	回数券	1日券	電子 チケット	合計
旧路線	1,504,248	481,938	106,111	211,379	460,642	87,914	2,852,232
新路線	1,768,846	222,512	231,548	628,200	1,463,650	357,722	4,672,478
差額	264,598	▲259,426	125,437	416,821	1,003,008	269,808	1,820,246

- ・ 現金収入の差額はわずかであり、1日券を利用して乗車する方が大幅に増加した。
- ・ 通学定期の減少は、学生定期券購入補助事業の開始に伴うものと考えられる。
- ・ 電子チケットの増加は、定期券の取扱を開始したためと考えられる。

3 意見、要望、苦情等

項目	内 容
ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知多バス師崎線の7:45 師崎港発、8:15 河和駅着の便のダイヤ存続の要望。 ・ 左回り師崎港発で7時台にも特別便を出してほしい。 ・ 篠島から9:05 師崎港着の高速船に乗った場合、9:07 師崎港発のバスに乗り換える時間が短くて乗ることができない。 ・ 21:02 河和駅着の電車で帰っても、21:00 河和駅発のバスが出発してしまうため、送迎してもらわなければならない。 ・ 豊浜から内海経由で7:55 河和駅着のダイヤの設定を希望。 ・ 河和駅発の最終時刻をもう少し伸ばしてほしい。 ・ 河和駅から師崎へ通勤に使うが、始業に間に合わないため少し早めてほしい。
遅延	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夕方の時間帯の遅延が多い。 ・ 時刻表より河和駅着が10分近く遅れることもあり、電車に乗れず遅刻してしまうことがある。
路線	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊浜⇄豊丘間の路線が無くなり、不便になった。 ・ プラスチック団地前のバス停を設置してほしい。 ・ 内福寺を通るバスを検討してほしい。
運賃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400円の値段が高い。(特に町内移動) ・ 回数券も4,000円かかるため、年金暮らしの高齢者にとって厳しい。 ・ 回数券の払い戻しを1枚単位で対応できるようにしてほしい。

【今後の対応】

- (1) ダイヤや遅延については、令和6年1月に各地区でタウンミーティングを実施し、意見を聞いたうえで、可能な範囲での軽微なダイヤ改正を検討する。
- (2) 路線については、少なくとも1年以上は現在の路線で運行し、評価・検証を実施し、利便性や財政面など総合的に検討する。
- (3) 運賃については、持続可能なコミュニティバスとするため、理解を求める。

4 タウンミーティング

新路線に対する意見、要望を聞き取り、対応可能な軽微ダイヤ改正の検討を行う。

日 程	場 所
1月15日(月) 午後7時～	【豊 浜】南知多町役場3階 大会議室
1月16日(火) 午後7時～	【篠 島】篠島開発総合センター2階 集会室
1月17日(水) 午後7時～	【内 海】町公民館内海分館2階 集会室
1月18日(木) 午後7時～	【日間賀島】日間賀島公民館3階 集会室
1月19日(金) 午後7時～	【師 崎】師崎公民館3階 集会室

5 元日（1月1日）の運行について

元日（1月1日）の朝、初日の出や初詣による車両のため師崎港周辺の渋滞が予想されます。このため、下記の便に限り一部区間を運休とさせていただきます。

なお、2日からは平常通り運行いたします。

(1) 運休区間

大井～師崎港～花ひろば・総合体育館前

(2) 運休する便

系統	運休する便	発着バス停の情報
右回り	5:40「師崎港」発 運休	5:54「花ひろば・総合体育館前」から出発 7:11「大井」終点
	6:30「師崎港」発 運休	6:44「花ひろば・総合体育館前」から出発 ※以降、平常通り運行
	7:22「師崎港」発 運休	7:36「花ひろば・総合体育館前」から出発 ※以降、平常通り運行
左回り	5:40「師崎港」発 運休	5:49「大井」から出発 6:52「花ひろば・総合体育館前」終点
	6:18「師崎港」発 運休	6:27「大井」から出発 7:43「花ひろば・総合体育館前」終点
	7:06「師崎港」発 運休	7:15「大井」から出発 ※以降、平常通り運行

6 販売所一覧（R5.12現在）

新規	場所	営業日	営業時間	回数券	1日券	定期券
	南知多町役場 会計課	平日	8:30～17:15	○	○	○
	レスクル株式会社 美浜営業所	毎日	9:00～18:00	○	○	○
	南知多町観光案内所	毎日	9:00～17:00	○	○	
	篠島観光案内所	毎日	8:30～16:30	○	○	
	日間賀島観光案内所	毎日	9:00～12:00 13:00～17:00	○	○	
	バス車内	毎日	運行時間中	○	○	
○	内海 サービスセンター	平日	9:00～16:00	○	○	○
○	師崎 サービスセンター	平日	9:00～16:00	○	○	○
○	南知多町役場 直室	土日 祝日	8:30～17:15	○	○	○